

IV 集計結果（町内会）

1 集計結果

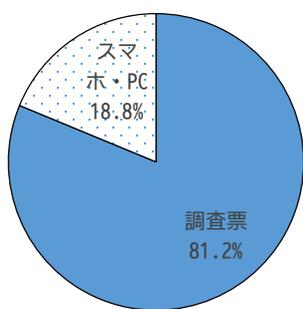
調査の設計

- ◆ 調査対象：郡山市内にある全ての町内会・自治会
- ◆ 標本数：659件（2024(令和6)年7月24日時点）
- ◆ 調査方法：郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの回答
- ◆ 調査期間：2024（令和6）年7月24日～8月23日(31日間)
- ◆ 調査項目：①町内会について…18問
②協働のまちづくりについて…7問

回収結果・回答者の属性

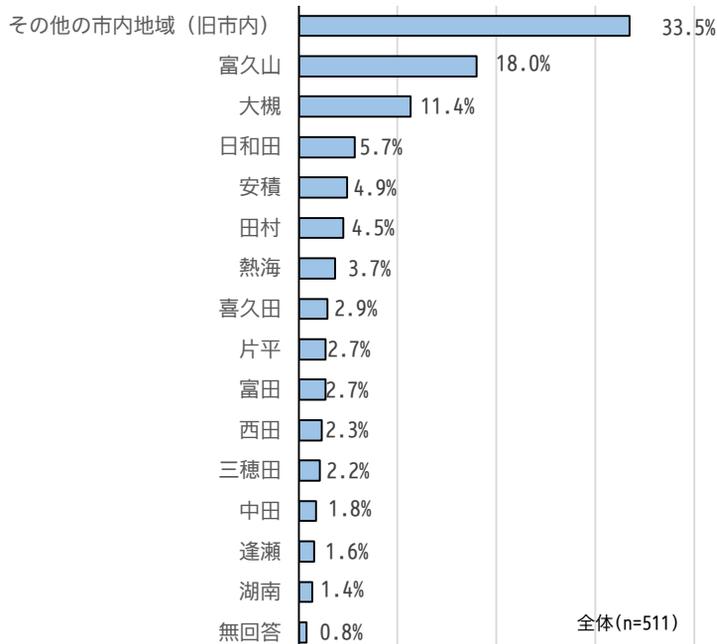
- ◆ 発送数：659件
- ◆ 有効回収数：511件
- ◆ 有効回収率：77.5%

◆ 回答方法別



全体(n=511)

◆ 所在地域（問1）



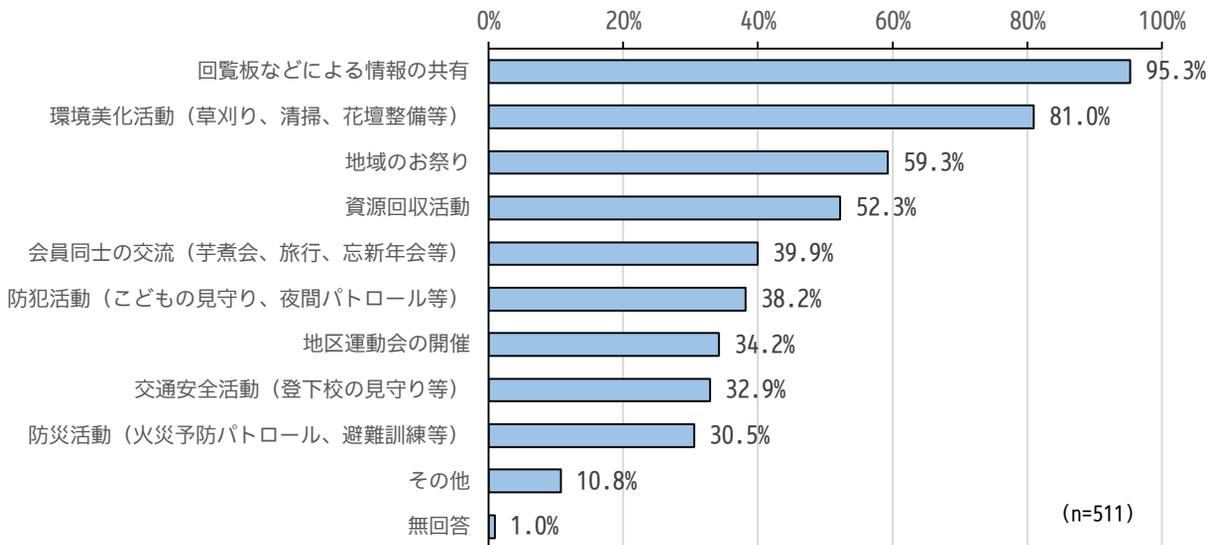
全体(n=511)

※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

問2

現在どのような活動をしていますか？（複数選択可）

9割強の町内会が「回覧板などによる情報共有」に取り組んでいます。



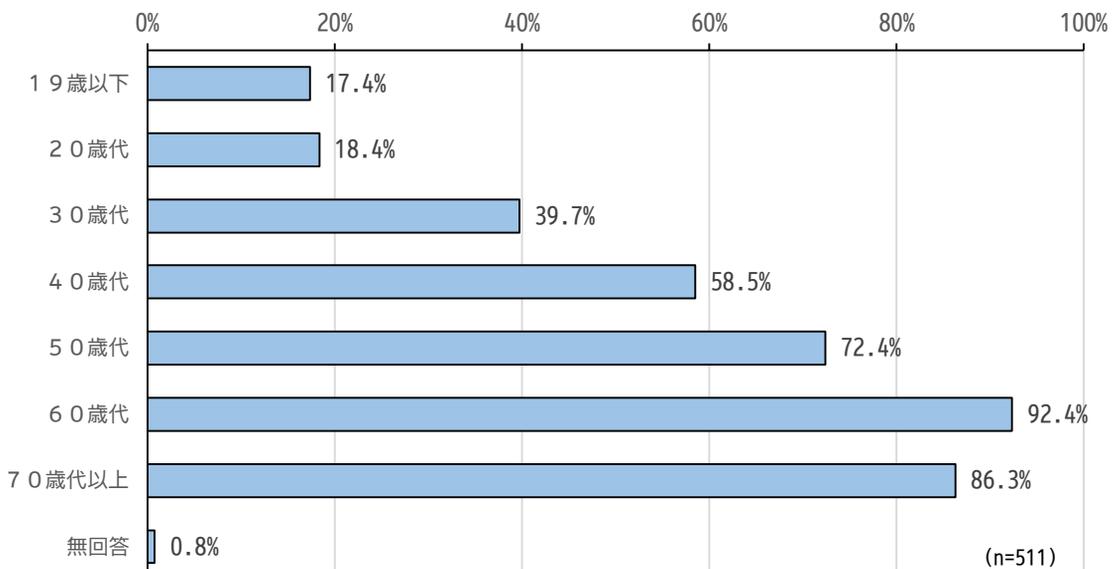
【その他】の主な内容

- ゴミ集積所の清掃、片付け、補修（富久山）
- 高齢者が多い地域のため、民生委員と連携して高齢者の見守りを実施している。（特に一人暮らし）（旧市内）

問3

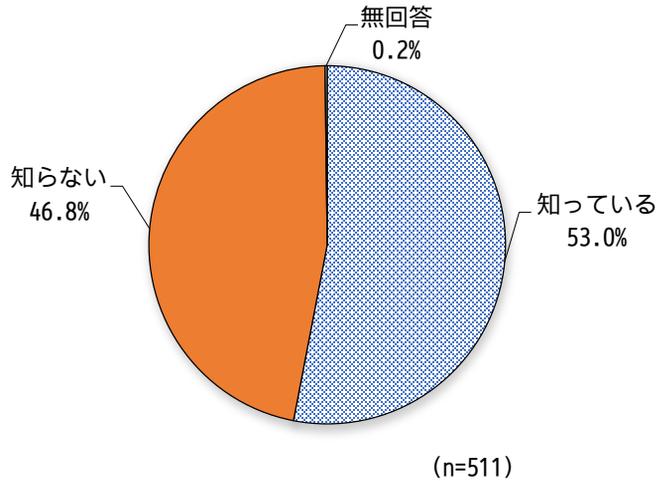
活動にはどの年代の方が参加していますか？（複数選択可）

9割強の町内会で「60歳代」が参加しています。



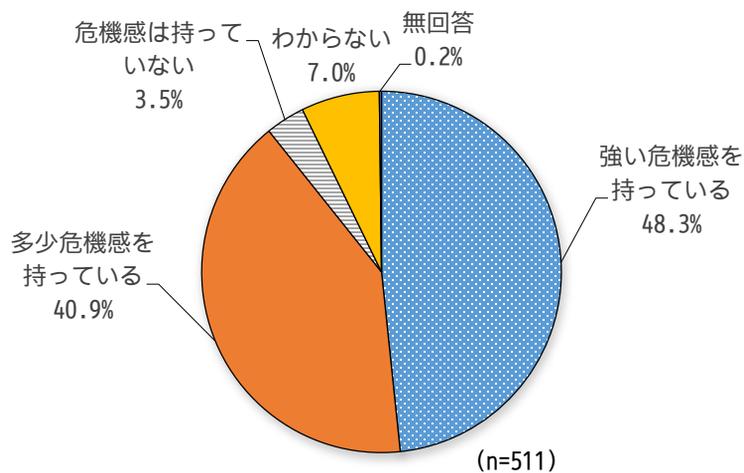
問4 「郡山市の出生数：1985(昭和60)年4,000人超→2022(令和4)年2,000人割る」
このことをご存知でしたか？

半数の町内会が「知っている」と回答しています。



問5 少子高齢化・人口減少をどう受け止めていますか？

9割弱の町内会が「危機感を持っている」と回答しています。

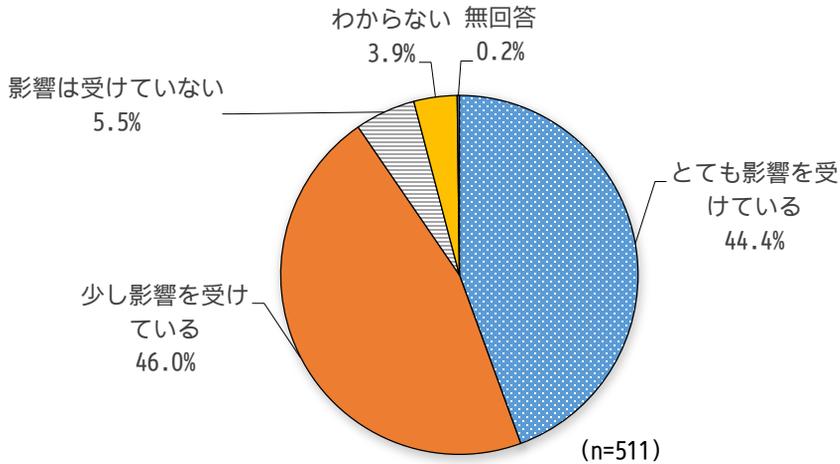


「強い危機感を持っている」48.3%、「多少危機感を持っている」40.9%を合計すると89.2%となります。

問6

少子高齢化・人口減少の影響を受けていますか？

9割の町内会が「影響を受けている」と回答しています。

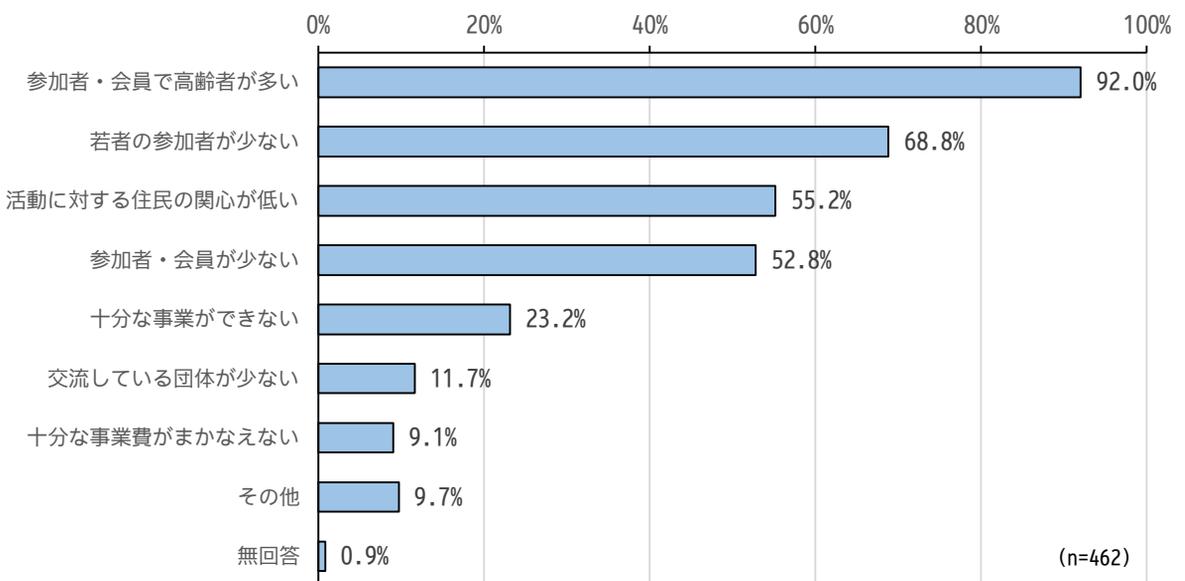


「とても影響を受けている」44.4%、「少し影響を受けている」46.0%を合計すると90.4%となります。

問7

問6で、影響を「とても受けている」「少し受けている」と回答した町内会について具体的にどのような影響を受けていると感じますか？（複数選択可）

9割強の町内会が「参加者・会員で高齢者が多い」と回答しています。

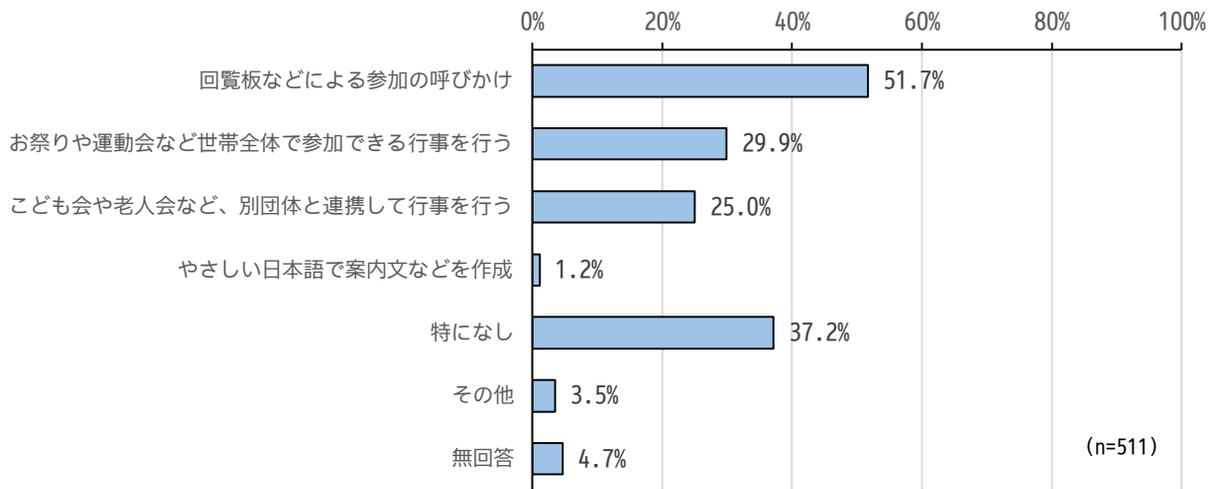


【その他】の主な内容

- 若い世帯で業界により日祭日が休みづらく行事に参加出来ない為退会している。（富田）
- 役員の交代がスムーズにいかない（なり手がいない）。（大槻）

問8 幅広い年代や外国人など多様な人に参加してもらうため
行っていることはありますか？（複数選択可）

半数の町内会が「回覧板による参加の呼びかけ」と回答しています。

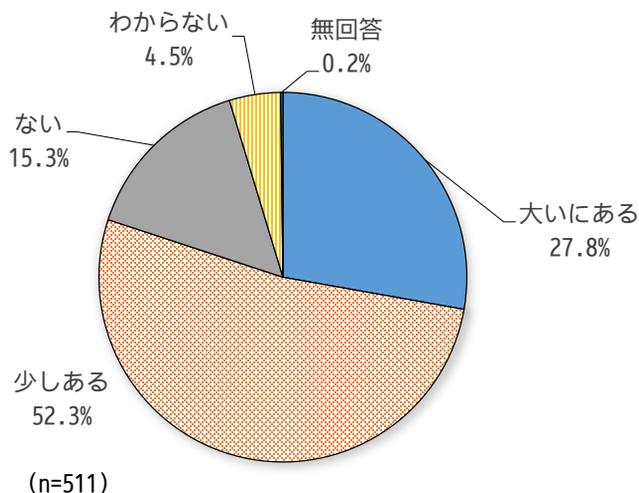


【その他】の主な内容

- コロナ禍で自治会広報（月）を発行開始。PR用として非会員にも配布しています。（旧市内）
- 町内会に賛同してくれる外部の方々に声をかけて、町内会行事に参加してもらっている。（旧市内）

問9 コロナ前と比べて、活動に変化はありましたか？

8割の町内会が活動に変化が「ある」と回答しています。

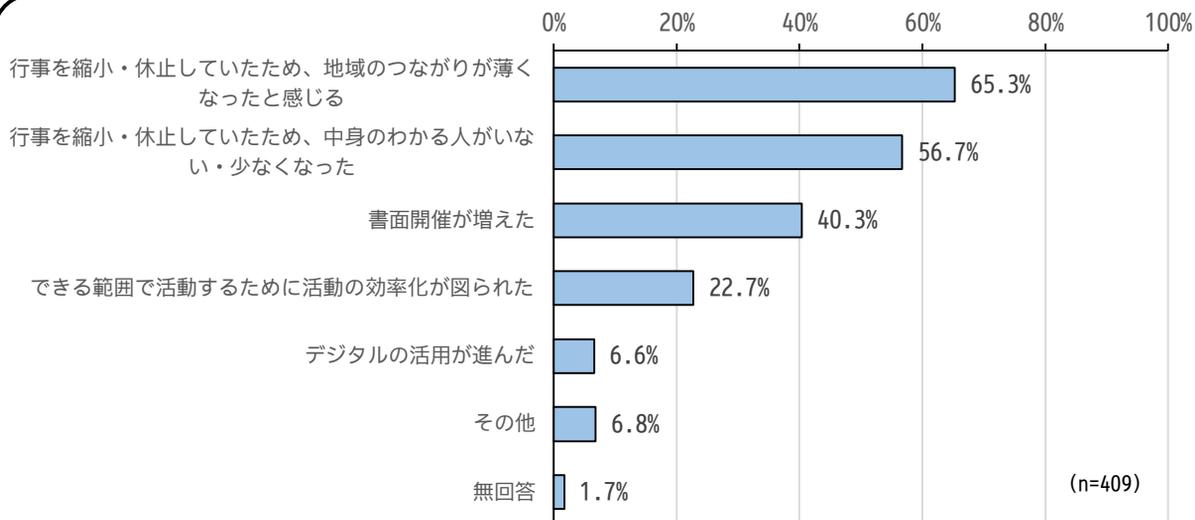


「大いにある」27.8%、「少しある」52.3%を合計すると80.1%となります。

問10

問9で、活動に変化が「大いにある」「すこしある」と回答した町内会について
具体的にどのような影響がありましたか？（複数選択可）

6割強の町内会が「地域のつながりが薄くなった」と感じています。



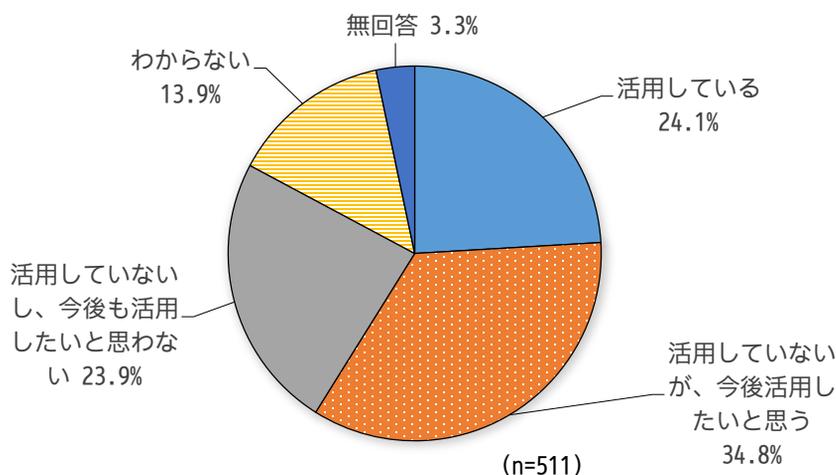
【その他】の主な内容

- 開催後の慰労会・反省会（飲食を伴う）が無くなり、親睦を深める機会が無く、お互いの考え方などのすり合わせる機会が無くなった。（日和田）
- 活動内容に変化はありませんが、定期的行事（資源物回収月1回、秋祭り年1回、こども育成行事年2回等）で多人数が集まる事が見込まれる場合、マスクの着用や手洗いの励行が常識となりました。（旧市内）

問11

ICTを活用している、または活用したいと思いますか？

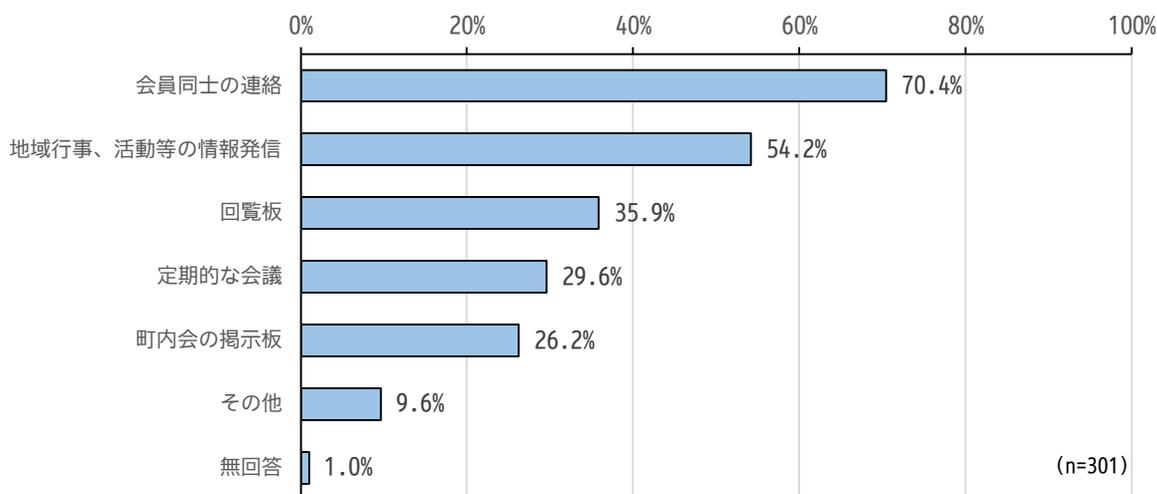
6割弱の町内会が「活用している」「今後活用したいと思う」と回答しています。



「活用している」24.1%、「活用していないが、今後活用したいと思う」34.8%を合計すると58.9%となります。

問12 問11で、ICTを「活用している」「今後活用したい」と回答した町内会について
 具体的にどのような活動に活用(したい)していますか？(複数選択可)

7割の町内会が「会員同士の連絡」と回答しています。

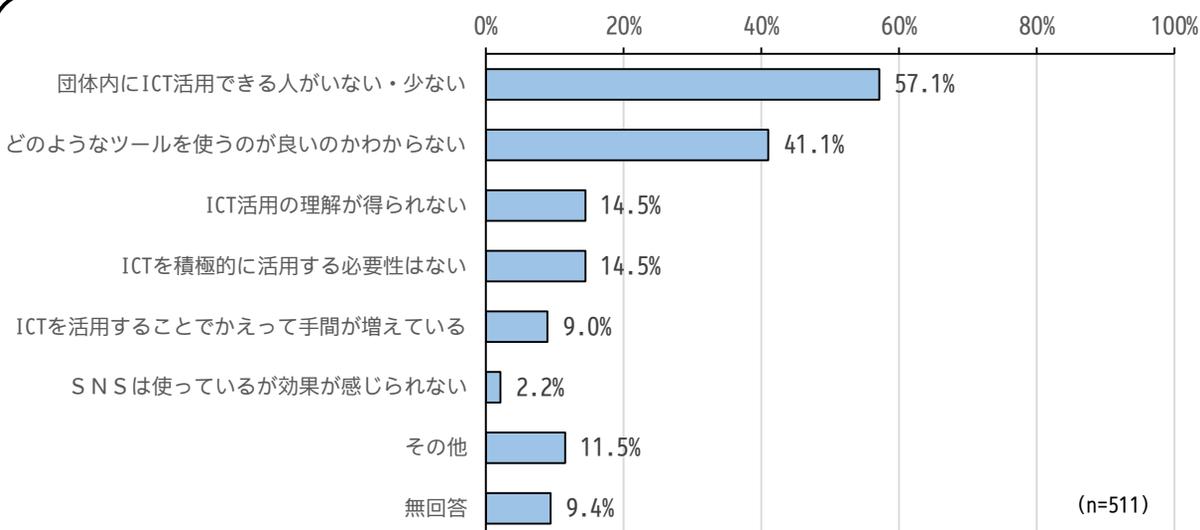


【その他】の主な内容

- 町内会での旅行、レクリエーションの開催希望を、Googleフォームを利用してアンケートをとった。(富久山)
- 防災関連に活用したい。(田村)

問13 ICT活用に関する課題や悩みは何ですか？(複数選択可)

6割弱の町内会が「団体内にICT活用できる人がいない・少ない」と回答しています。

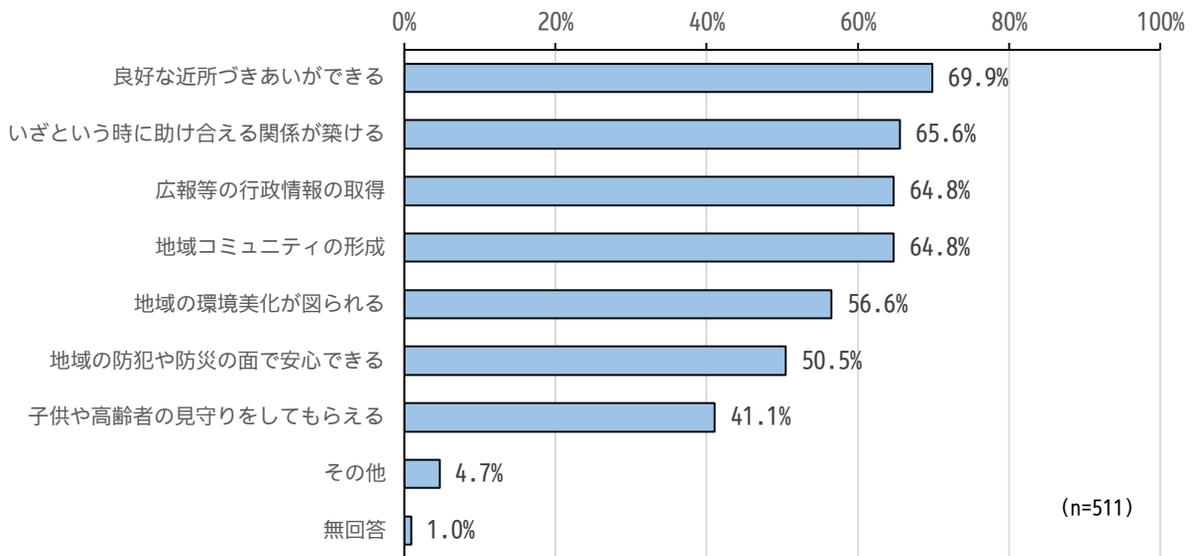


【その他】の主な内容

- ICT活用時に必要な機器(スマホ・PC)を高齢者が所持している割合が低い為、ICTを導入すると情報伝達や意見の集約が偏ってしまう。(旧市内)
- 高齢化が進んでいるため不可であると思う。電子化は進められると思うが、紙の廃止は難しいと思う。(旧市内)

問14 町内会に加入することの意義(メリット)は何ですか？(複数選択可)

7割の町内会が「良好な近所づきあいができる」と回答しています。



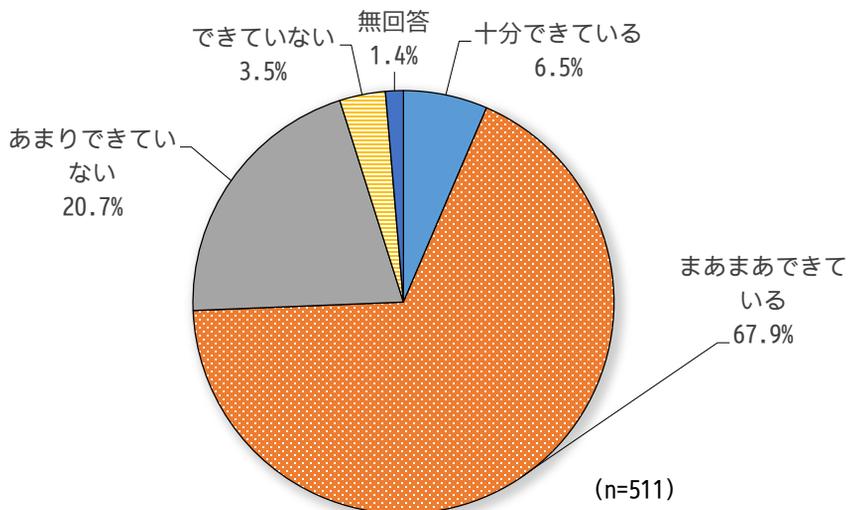
【その他】の主な内容

- 近年大きな災害の発生、共助はとくに大切で必要となる(富田)
- ごみ集積所の使用(旧市内)

問15

(問14の) 町内会に加入する意義のための活動はできていますか？

7割強の町内会が「できている」と回答しています。

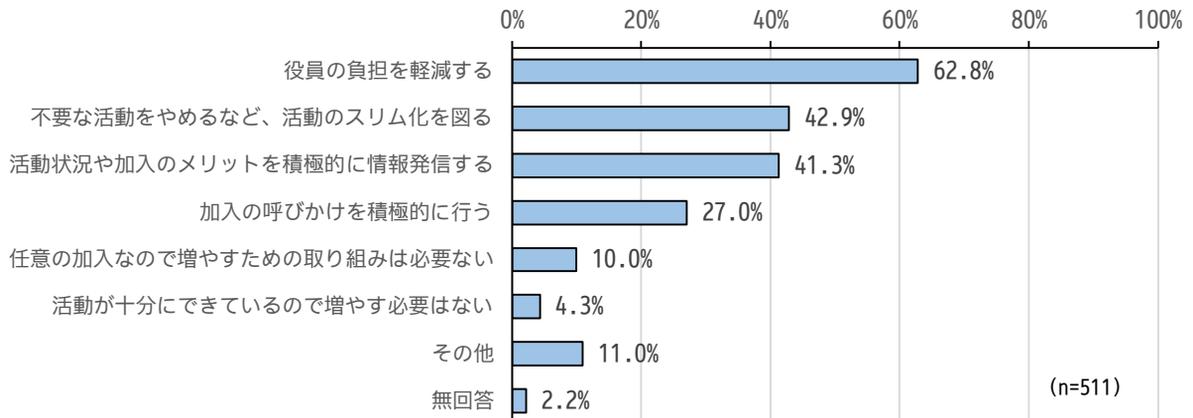


「十分できている」6.5%、「まあまあできている」67.9%を合計すると74.4%となります。

問16

町内会加入を増やすために必要な取組は何ですか？（複数選択可）

6割強の町内会が「役員の負担を軽減する」と回答しています。



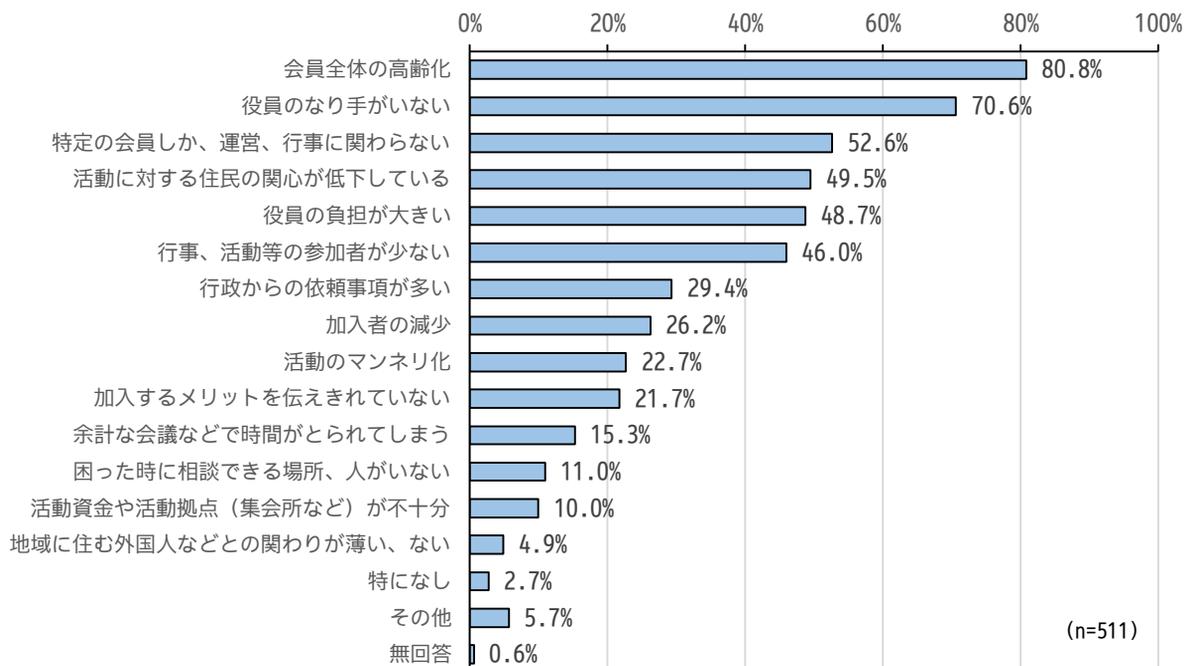
【その他】の主な内容

- アンケートを実施して、町内会活動のスリム化を図った。（富久山）
- 関係する団体が多すぎる、会費の使い方が各団体の負担金になっているので、それを見直す必要がある。平日の開催や高齢者を対象にしたイベントが中心なので、若年層にも理解の得られるイベントを増やす必要がある。（旧市内）

問17

活動するうえでの課題・悩みは何ですか？（複数選択可）

8割の町内会が「会員全体の高齢化」と回答しています。



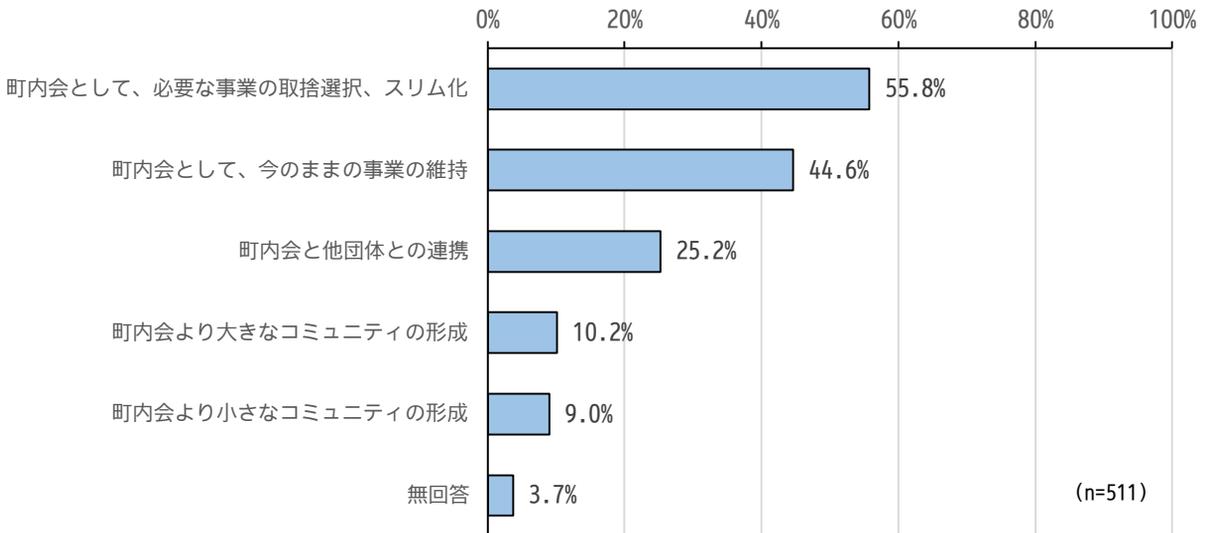
【その他】の主な内容

- 働いている為、自治会等の活動が平日にあると仕事を休まなければならなくなる。仕事を休むと給料が減る。（大槻）
- 未加入世帯への個別の訪問は大切ですので、同じ理解に立つ役員が必要となる。（富田）

問18

地域コミュニティを維持していくために
今後、必要な取組は何ですか？(複数選択可)

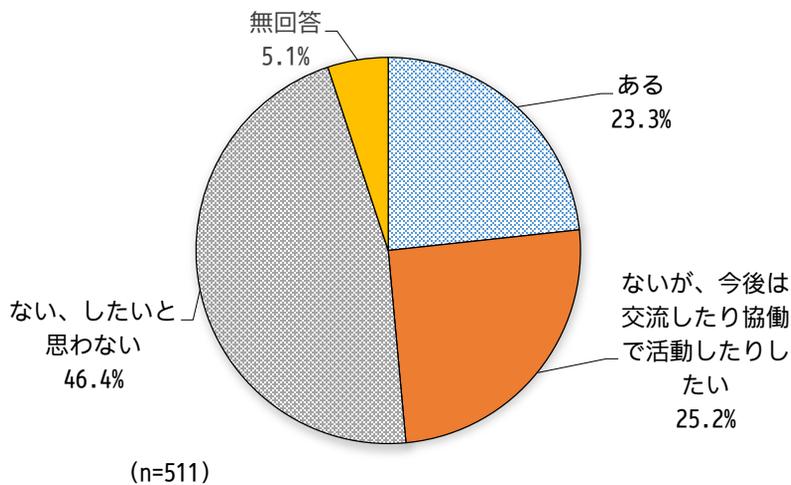
6割弱の町内会が「町内会の必要な事業の取捨選択、スリム化」と回答しています。



問19

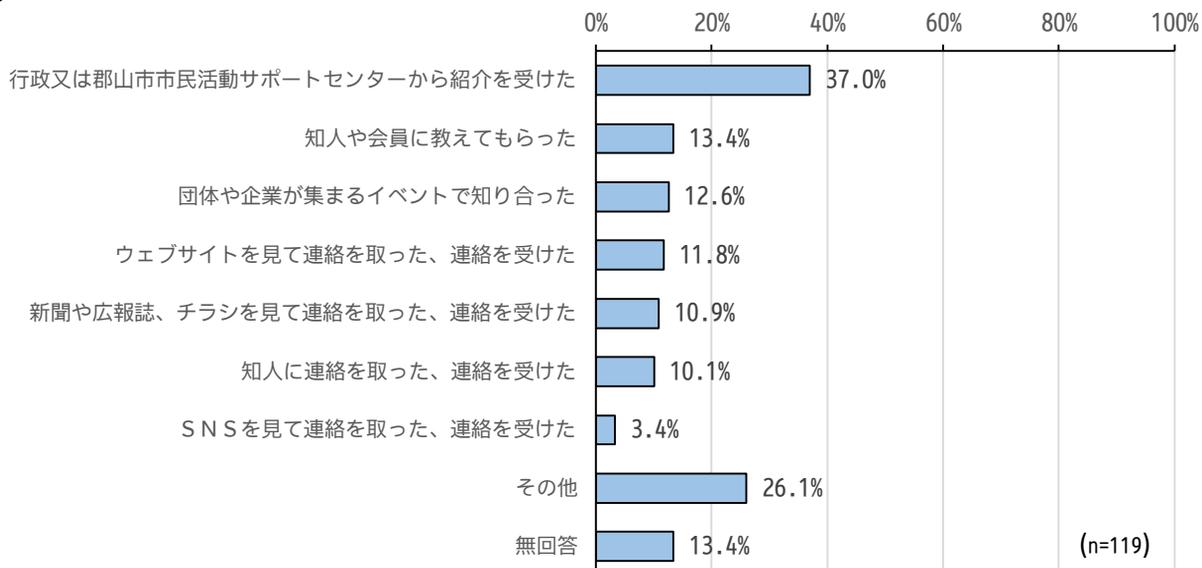
他の団体や行政（市）と交流したり
協働で活動したりしたことはありますか？

2割強の町内会が「ある」と回答しています。



問19で、交流や協働で活動をしたことが「ある」と回答した町内会について
交流や協働のきっかけとなった要因は何ですか？ (複数選択可)

4割弱の町内会が「行政又はサポートセンターから紹介を受けた」と回答しています。

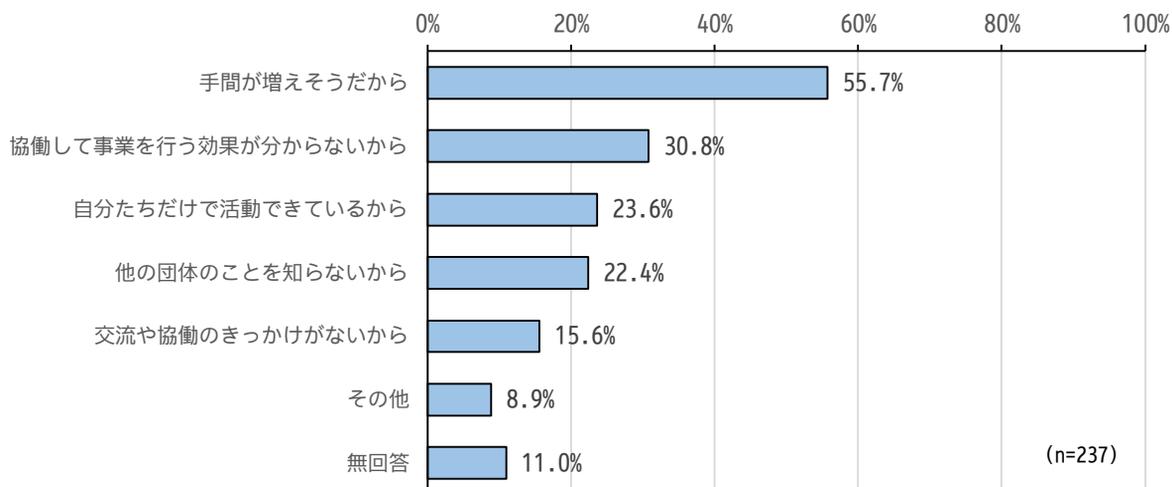


【その他】の主な内容

- 前役員より4町内で協力してイベントを実施していた (旧市内)
- 地区協議体の開催 (市社会福祉協議会の支援) (富久山)

問19で、交流や協働で活動をしたことが「ない、したいと思わない」と回答した町内会について
交流や協働しない (したくない) 理由は何ですか？ (複数選択可)

6割弱の町内会が「手間が増えそうだから」と回答しています。

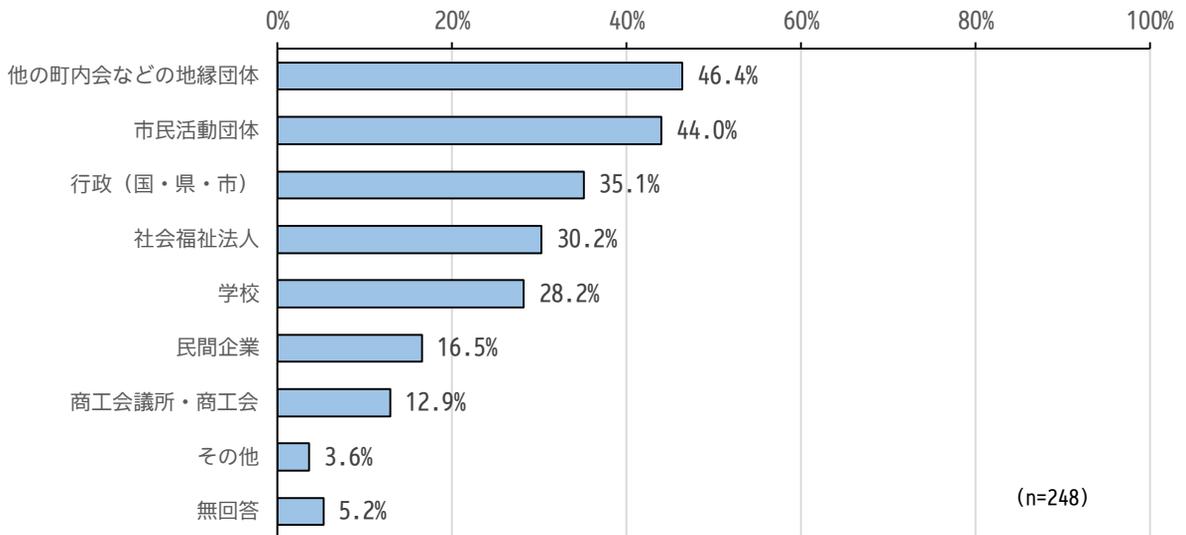


【その他】の主な内容

- 無関心な人が多い、会員の理解が得られない。他人との関わりを持ちたくない人が多い。(大槻)
- 現在の町内会活動だけでもかなりの時間と労力を費やしているので、これ以上の負担は極力遠慮したい。(片平)

問20 問19で、交流や協働したことが「ある」「ないが今後したい」と回答した町内会について
 交流や協働した(したい)相手先はどういった団体ですか？(複数選択可)

5割弱の町内会が「他の町内会などの地縁団体」と回答しています。

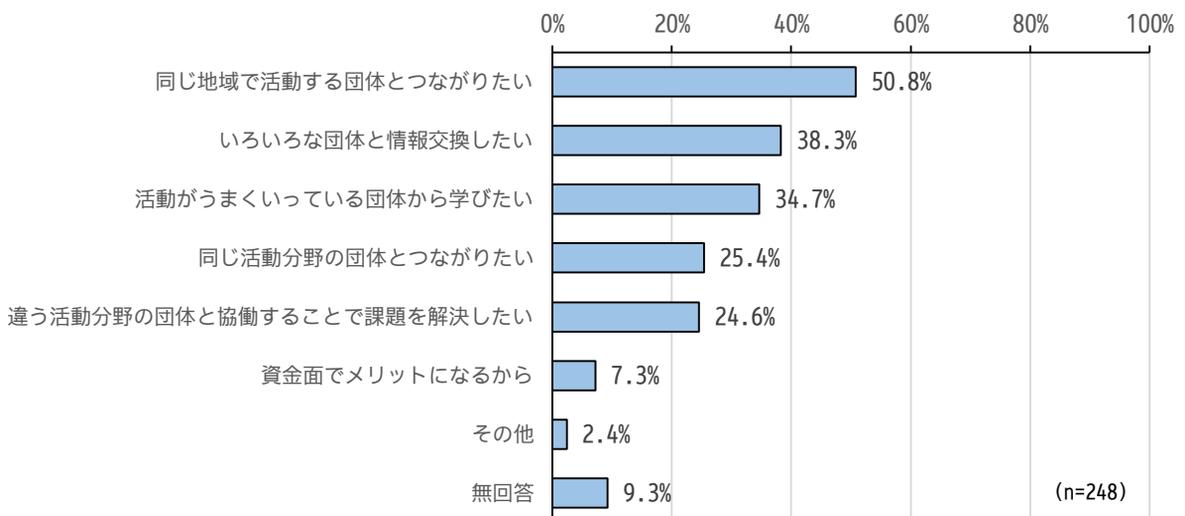


【その他】の主な内容

- 郡山地区社会福祉協議会、郡山市中央高齢者安心サポートセンター(旧市内)
- 地元の消防団、NPO法人(キャリアデザイナーズ)(富久山)

問21 問19で、交流や協働したことが「ある」「ないが今後したい」と回答した町内会について
 交流や協働した(今後したい)理由は何ですか？(複数選択可)

半数の町内会が「同じ地域で活動する団体とつながりたい」と回答しています。

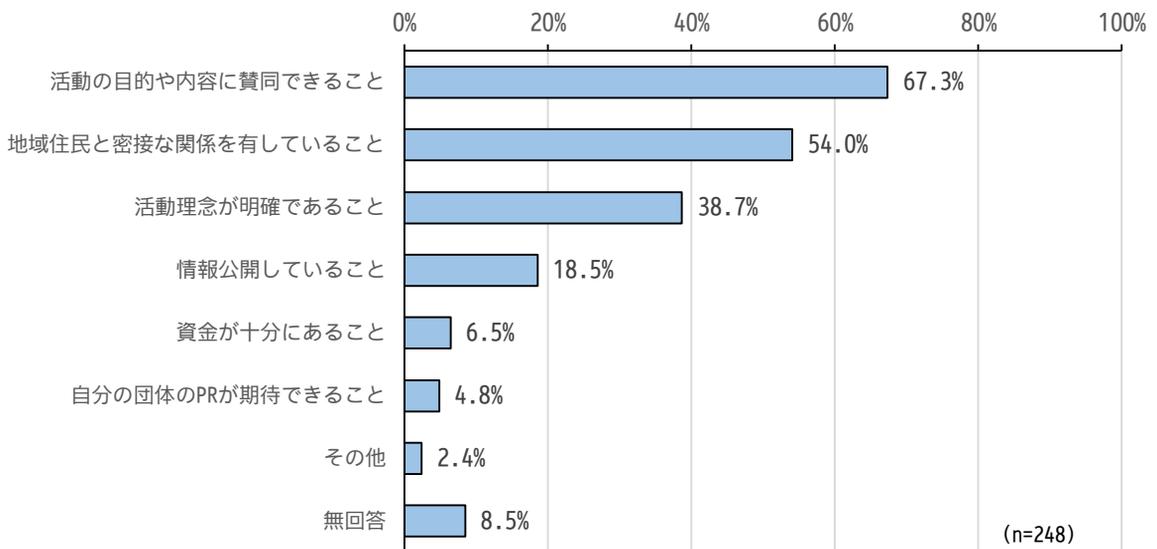


【その他】の主な内容

- 行政との協働による課題解決(富久山)
- 災害時の連携・防災(田村)

問22 問19で、交流や協働したことが「ある」「ないが今後したい」と回答した町内会について
交流や協働するうえで相手に求めるものは何ですか？ (複数選択可)

7割弱の町内会が「活動の目的や内容に賛同できること」と回答しています。

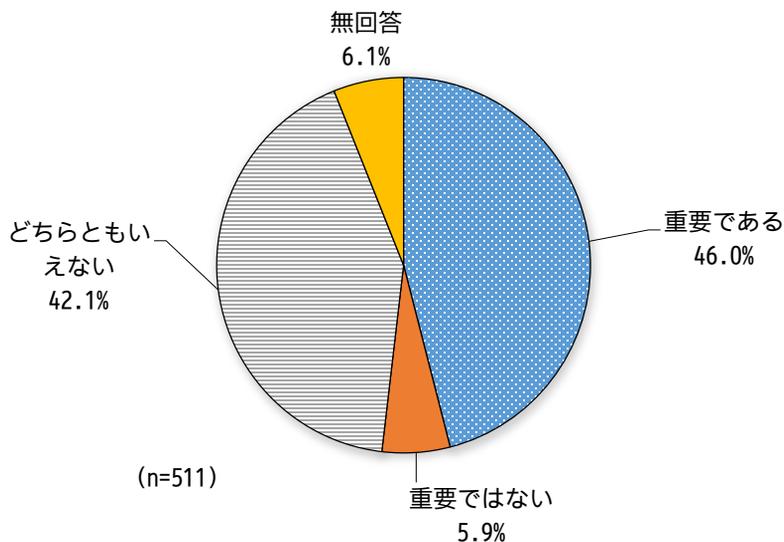


【その他】の主な内容

- 地域の活性化や安心して過ごせる環境作り (旧市内)
- 町内の種々の課題・問題点・困っていることを前向きに協力し合えること (旧市内)

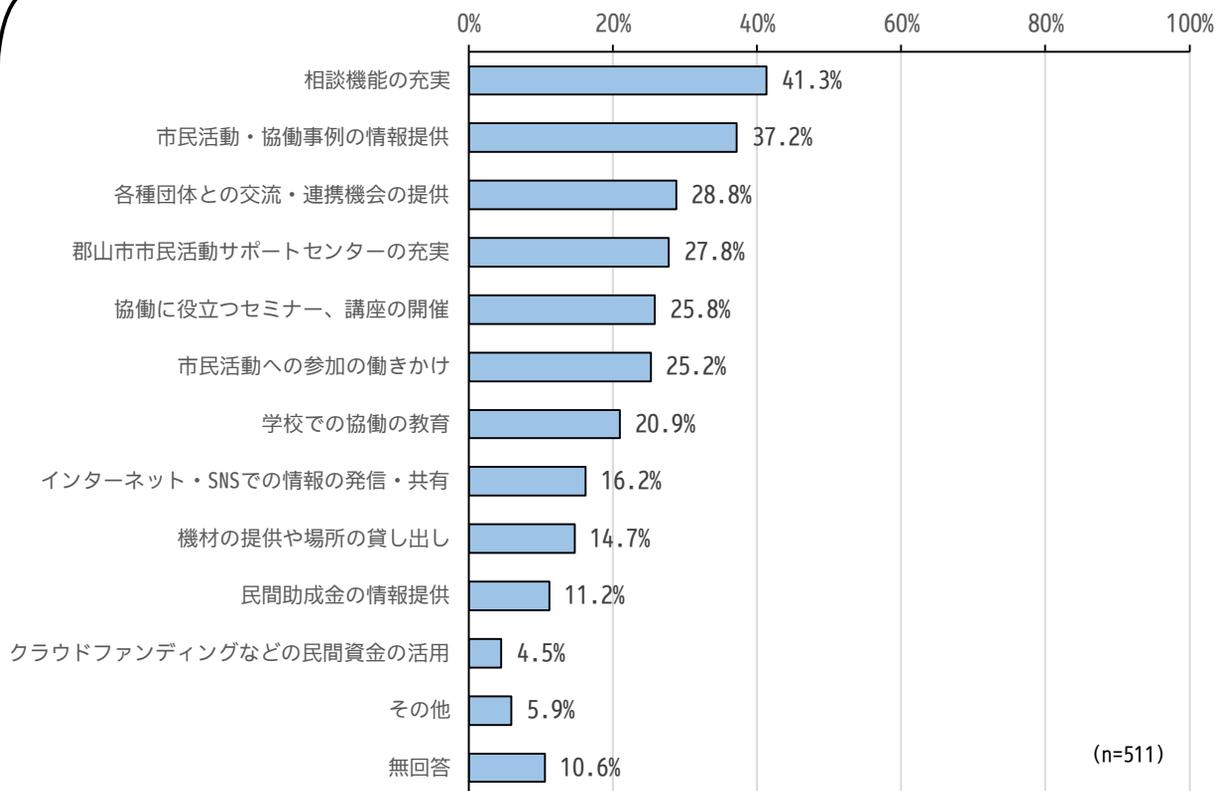
問23 今後のまちづくりにおいて「協働」が重要だと思いますか？

5割弱の町内会が「重要である」と回答しています。



協働のまちづくりの推進のため 行政が取り組むべきことは何ですか？（複数選択可）

4割の町内会が「相談機能の充実」と回答しています。



【その他】の主な内容

- それぞれの地縁団体の活動に賛同する人を会員にまき込むことで地域文化を継承する必要があると思う（旧市内）
- リーダーの育成（田村）
- 子育て世代の参加を増やす取り組み（日和田）

主な意見を抜粋し、掲載しました。寄せられたご意見は、ここに掲載していないものを含め、今後の協働のまちづくりに活用させていただきます。

【協働に関すること】

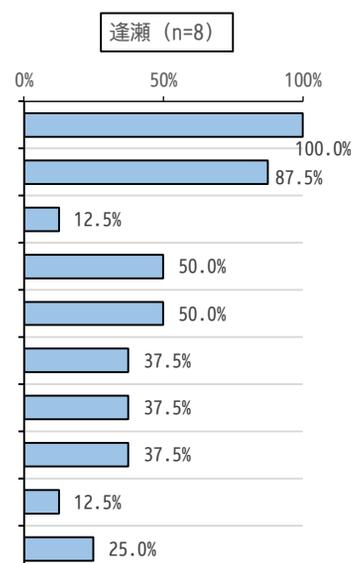
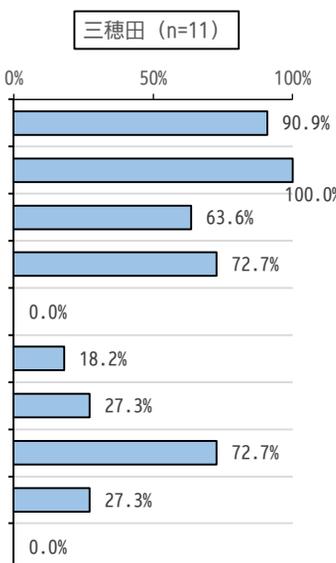
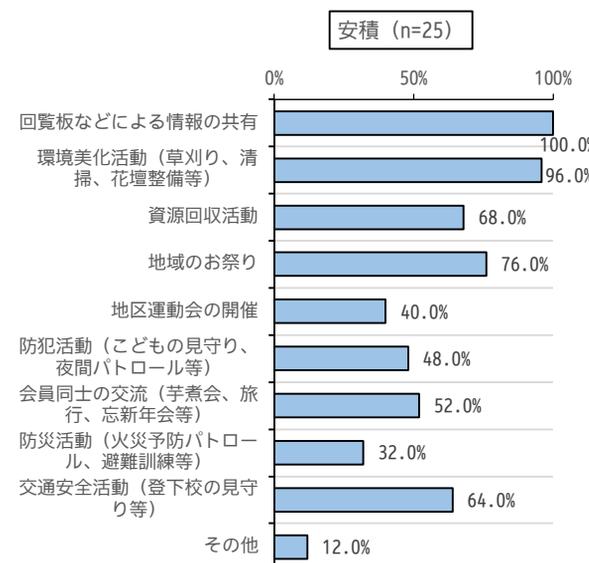
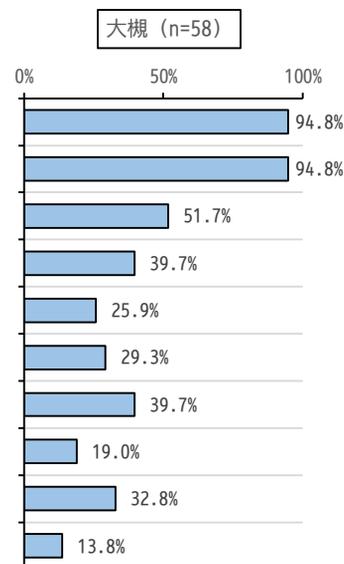
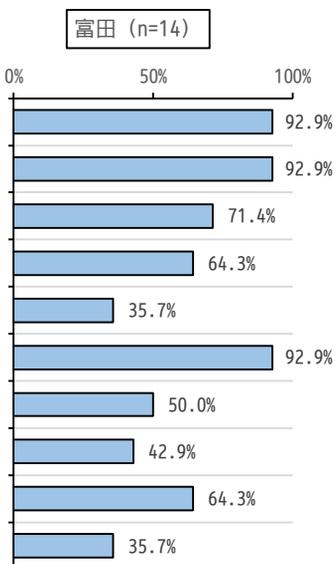
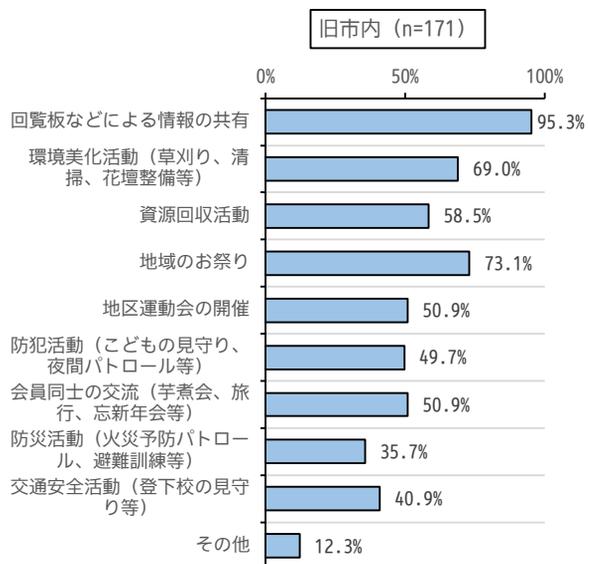
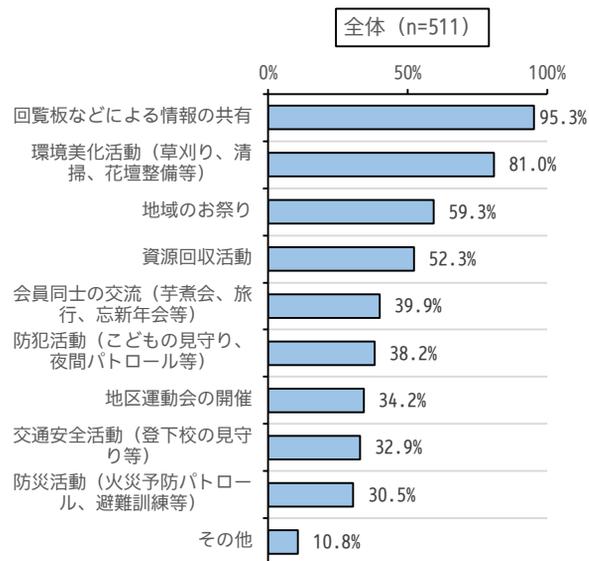
- 少子高齢化・人口減少が進むからこそ「協働」がますます重要になりますので、設問にあった行政が取り組むべきことに期待します。（大槻）
- 協働のイメージは判るのですが、具体的にどう言うことか、具体例成功例等、教えてもらいたいと考えています。自治会の活動に取り入れて行くことはこれから大切かと思えます。（富田）
- このアンケートは町内会長とか比較的高齢者が対象と思いますが、現役社会人や若い人の考え・意見・新しい発想も取り入れ対比してみたまちづくりにヒントがあるかも知れません。（旧市内）
- 協働まちづくりに町内会がどう関わっていけるのか。町内会そのものの運営が以前より大変になっている中でも、若い人たちの力（英知）で関係機関や団体と連携し、地域の課題解決に取り組みれば協働のまちづくりが実現できると思っております。（旧市内）
- 現在、少子高齢化が加速する中、近隣町内会との協働が大事ではないかと思えます。（熱海）
- 複数（2～3個）の町内会共同の集会所の設置。協働の拠点とする。空き家があれば利用。公民館は位置的に遠いので気軽に集まれない。協働は単独の町内会では困難。（旧市内）
- 隣近所とのつながりが弱まっている要因は“個”の意識が強く、地縁の中で生活しているという思い、地域への必要性を感じていない…ことによるものと思えます。こうした中であって、協働という面から何か事業ができれば意義は大きいと思えます。当町内会では、近々、数年ぶりに育成会との懇談の場を設けておりますので、若い人達の声を変えて聴いてみたいと思えます。（片平）

【町内会組織・運営に関すること】

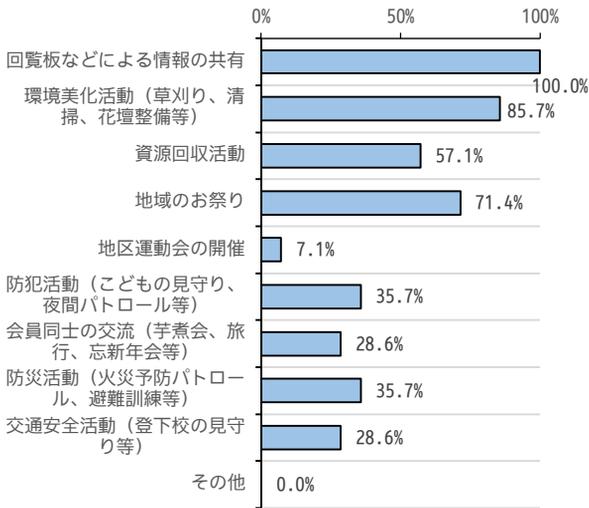
- 今年、新会長に就任するにあたり、当町内会員世帯（約100戸）に「町会役員として協力意向調査」を実施したが、協力しても良いとの意向が示されたのは1名のみでありました。各町会の中で、地域住民に対し、町内会活動への参加等の意義や意識改革がないと、市全体としての協働も難しいと考えます。まず、足元からの地道な協働が必要なのかも思えます。（旧市内）
- 長くすんでいる人達に自治会からぬけたい人がいます。この人達は若いからだと思えますが高齢になった時にどのように思うかなと思えます。（大槻）
- 小規模な町内会は消滅する方向にいくでしょう。替って、若い世代による、より大きなコミュニティが形成されていくことに期待。そのためには、民間企業の協力とそれを促す政策が必要。（旧市内）
- 設問の内容を見ると町内会は必要というのが前提でのものが多いように見えました。町内会が現在も必要な制度なのかや、町内会に代わる新しい形の構築などを考えていないのでしょうか？時代は変わっていくので、いつまでも町内会制度必要論に固執しないことのほうが必要で、そういった声があるのかもどうか幅広く聞くことが大事だと思います。（富久山）
- コロナで町内会・育成会の活動や人と人とのつながりが少なくなり関わりが少なくなっていたので、子どもと高齢者と顔を合わせ関係性の構築をしたいです。地域で子どもを育てて高齢者を見守り敬う事の大切さだと思います。（富久山）
- 町内会を責任をもって運営する人材が不可欠と思えます。社会構造として、戸建、共同住宅、特にマンションによっては町会とは無縁です。現在は高齢者でも生活の為に就業しており、町会活動に理解は示すが活動には参画できない。子どもには地域で過ごしたことが良い体験につながるような活動などを考えていきたい。（旧市内）
- まだわたしども部落は、年4回の草刈り部落のお祭りその他行事は、なんとか処理できていると思えます。ただ、草刈りに参加する年齢層が高くなり、河川をかかえている部落としては大変な負担です。河川の草刈り、清掃を行政で少し手だすけして貰えないでしょうか。（三穂田）
- ICTを活用して会員との情報提供と各種回答を行えるなど、応答的なやりとりができようになると、コミュニティが復活出来るのではないかと。高齢になっても仕事をしている人が多く不在で確認が取りづらい。（旧市内）

2 主な地域別集計結果（クロス集計）

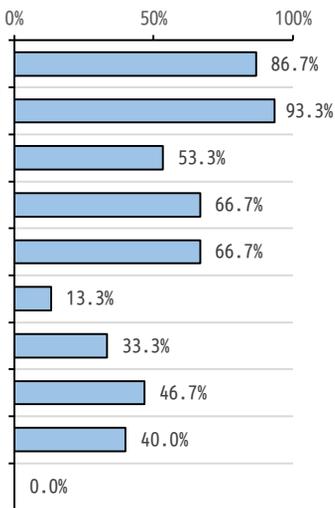
問2 現在どのような活動をしていますか？（複数選択可） ※無回答を除く



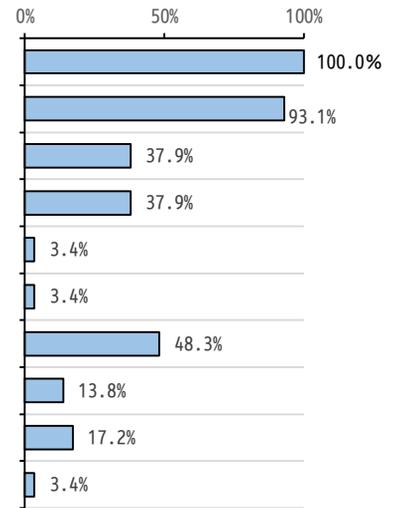
片平 (n=14)



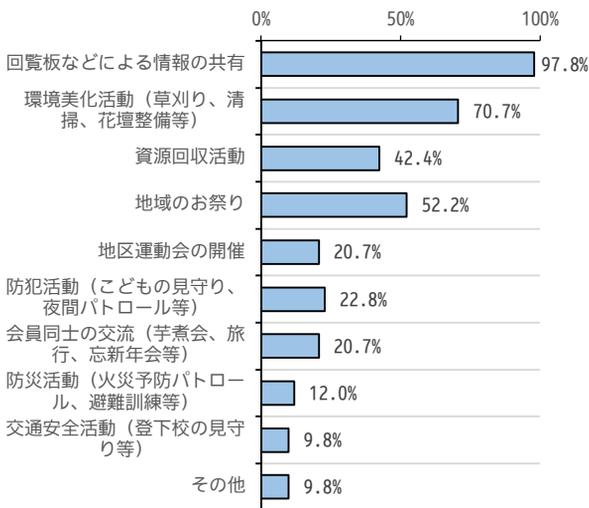
喜久田 (n=15)



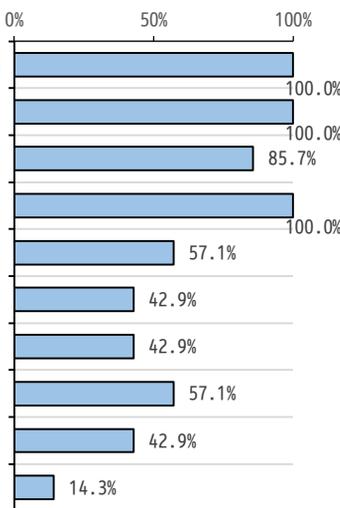
日和田 (n=29)



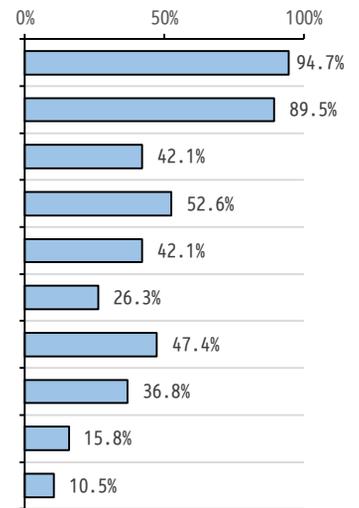
富久山 (n=92)



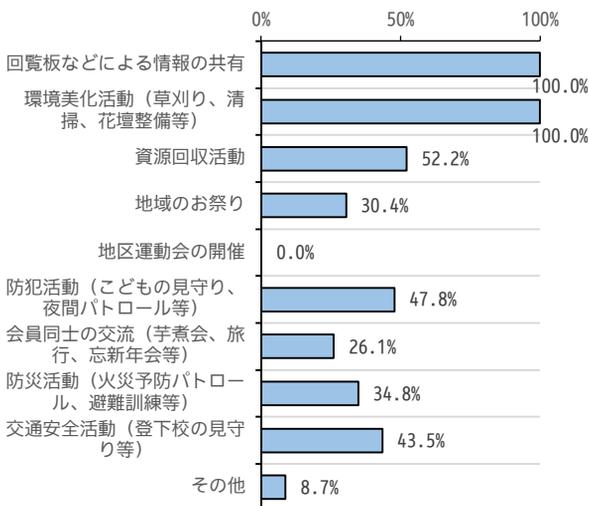
湖南 (n=7)



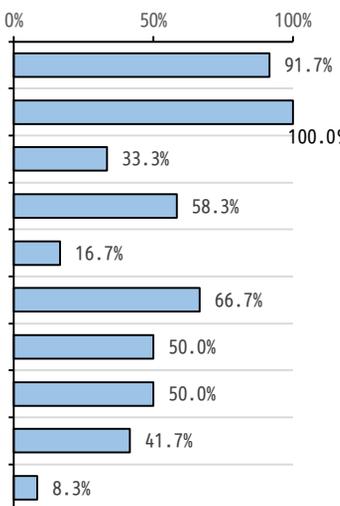
熱海 (n=19)



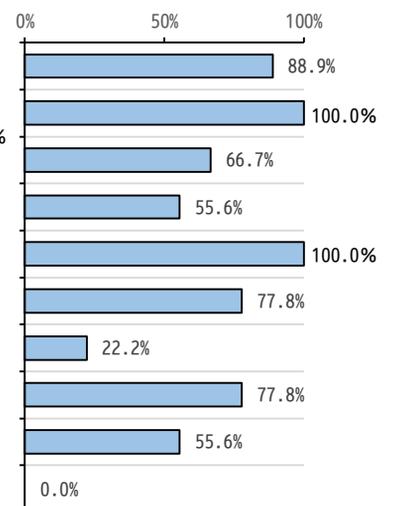
田村 (n=23)



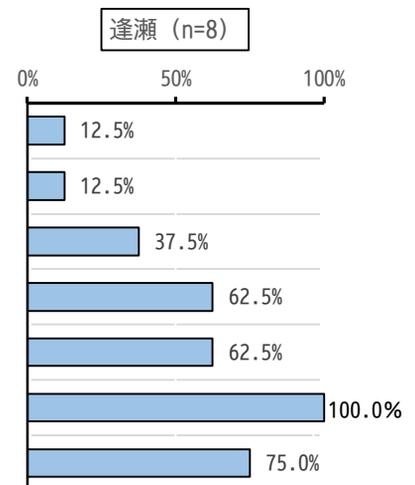
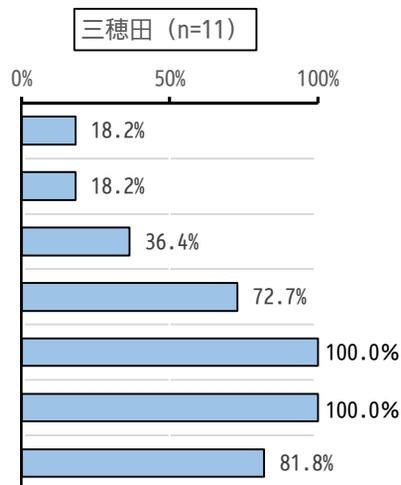
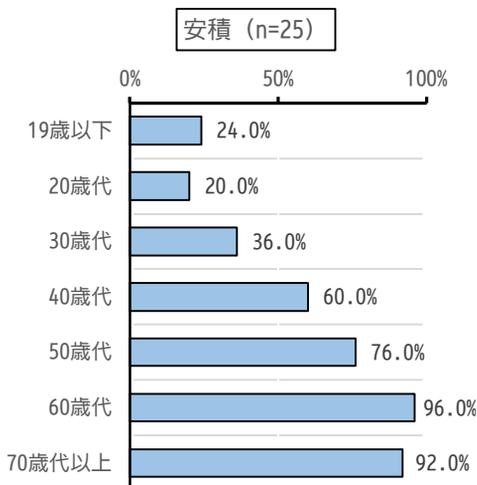
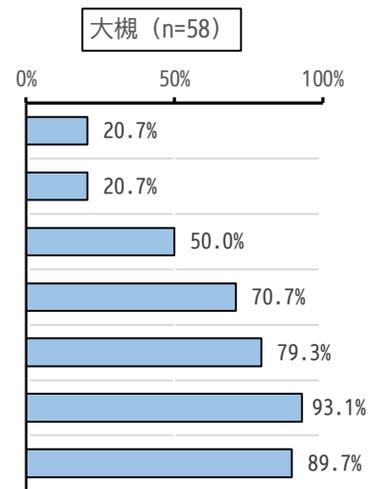
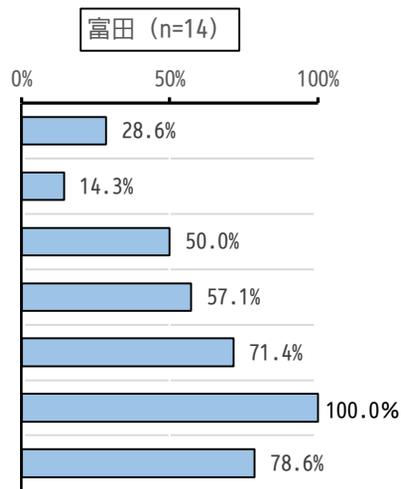
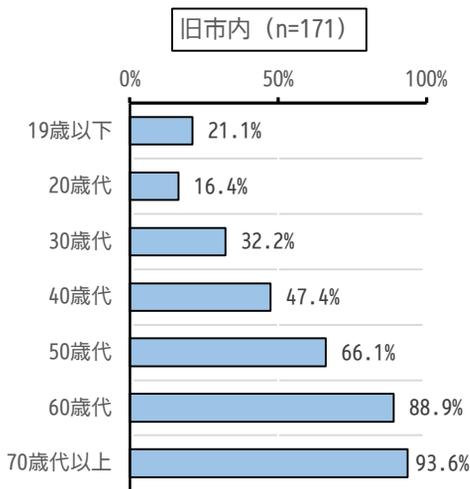
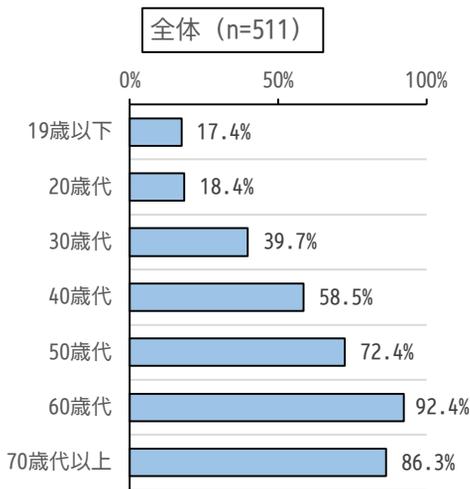
西田 (n=12)



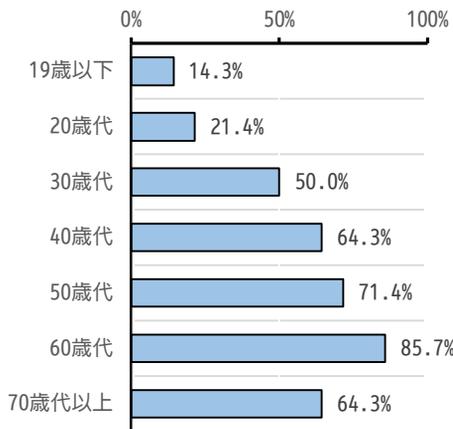
中田 (n=9)



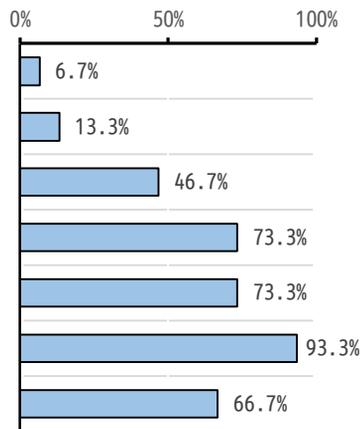
問3 活動にはどの年代の方が参加していますか？(複数選択可) ※無回答を除く



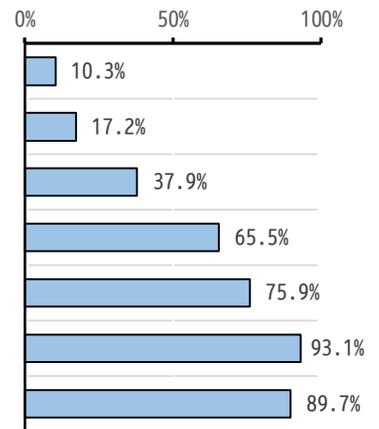
片平 (n=14)



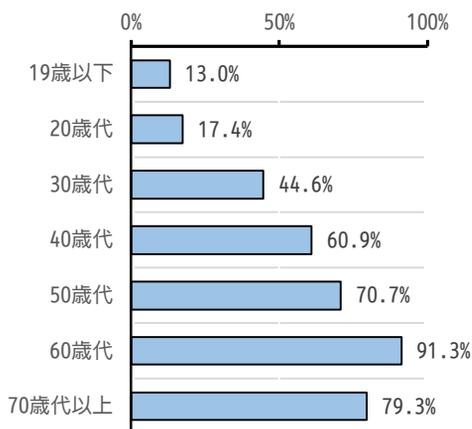
喜久田 (n=15)



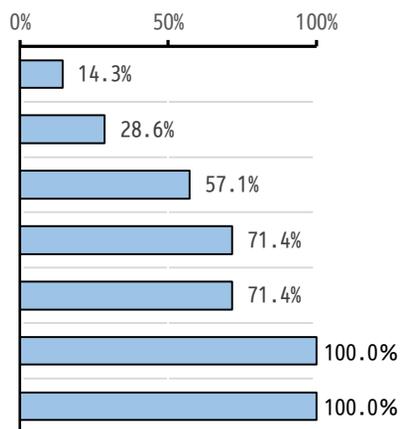
日和田 (n=29)



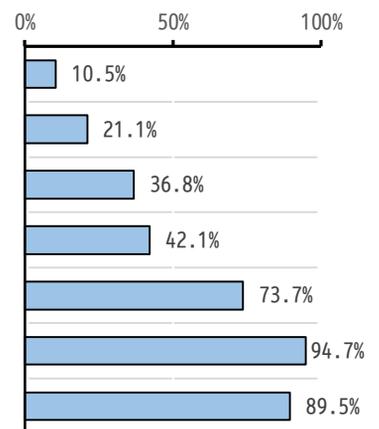
富久山 (n=92)



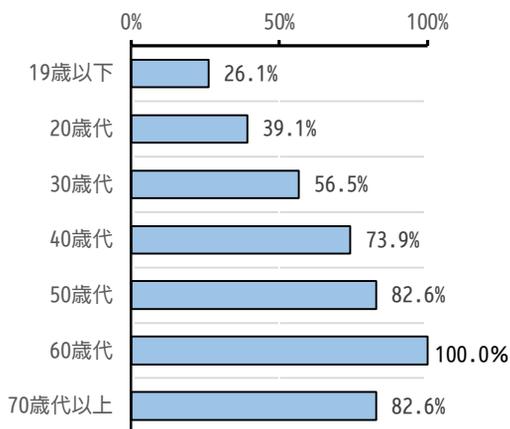
湖南 (n=7)



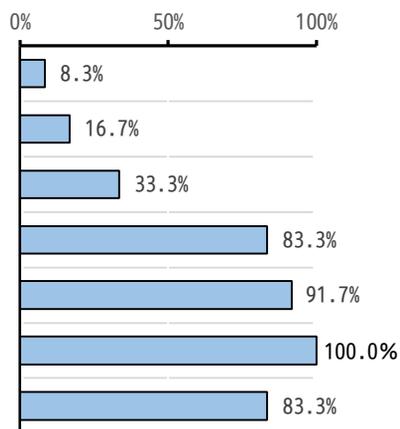
熱海 (n=19)



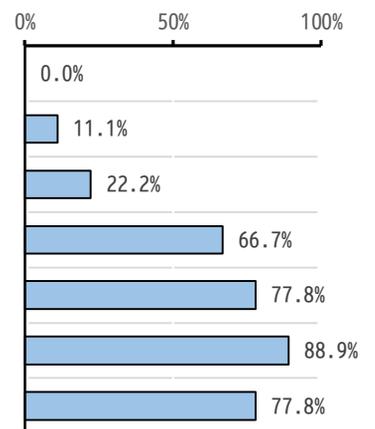
田村 (n=23)



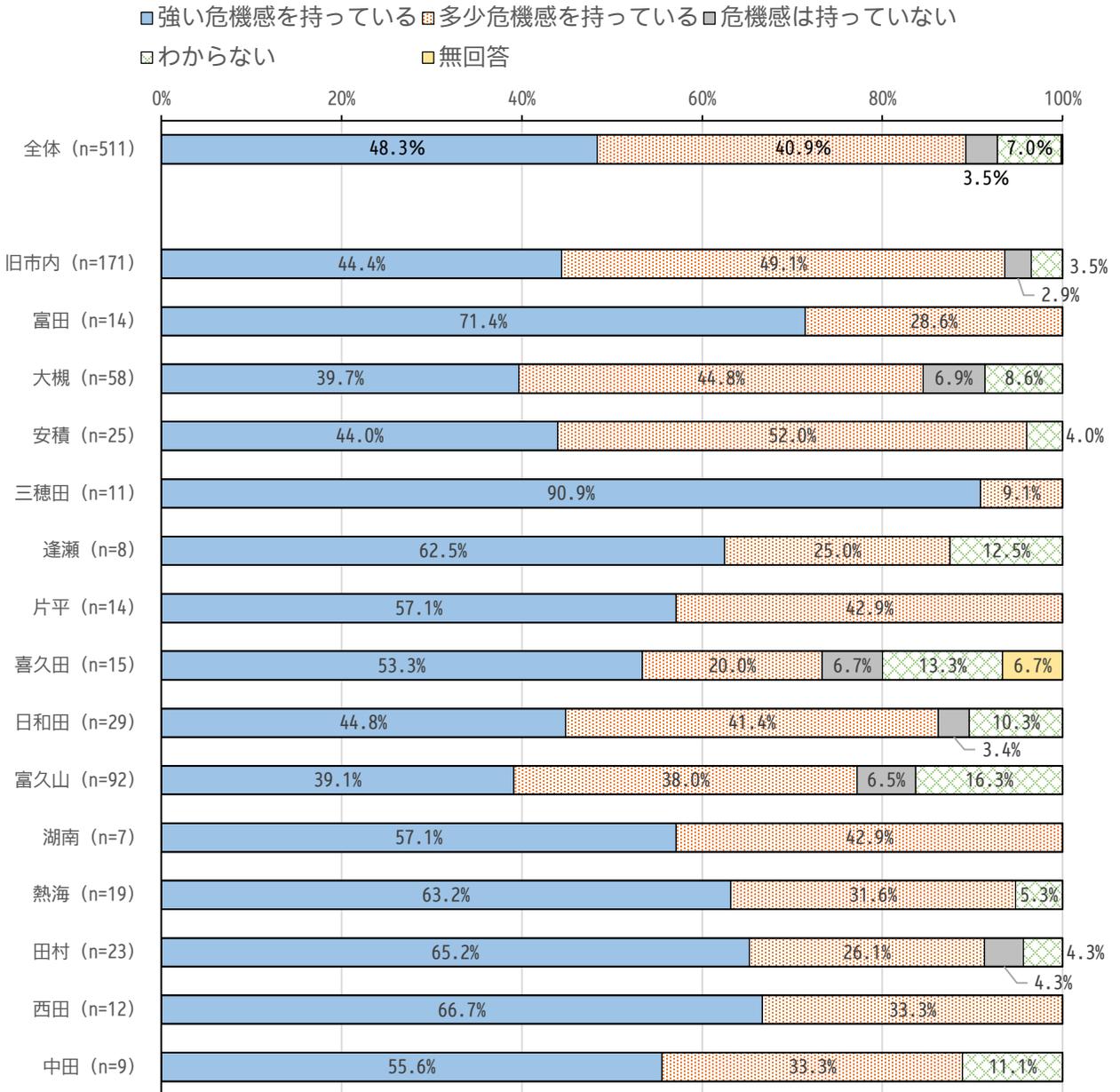
西田 (n=12)



中田 (n=9)

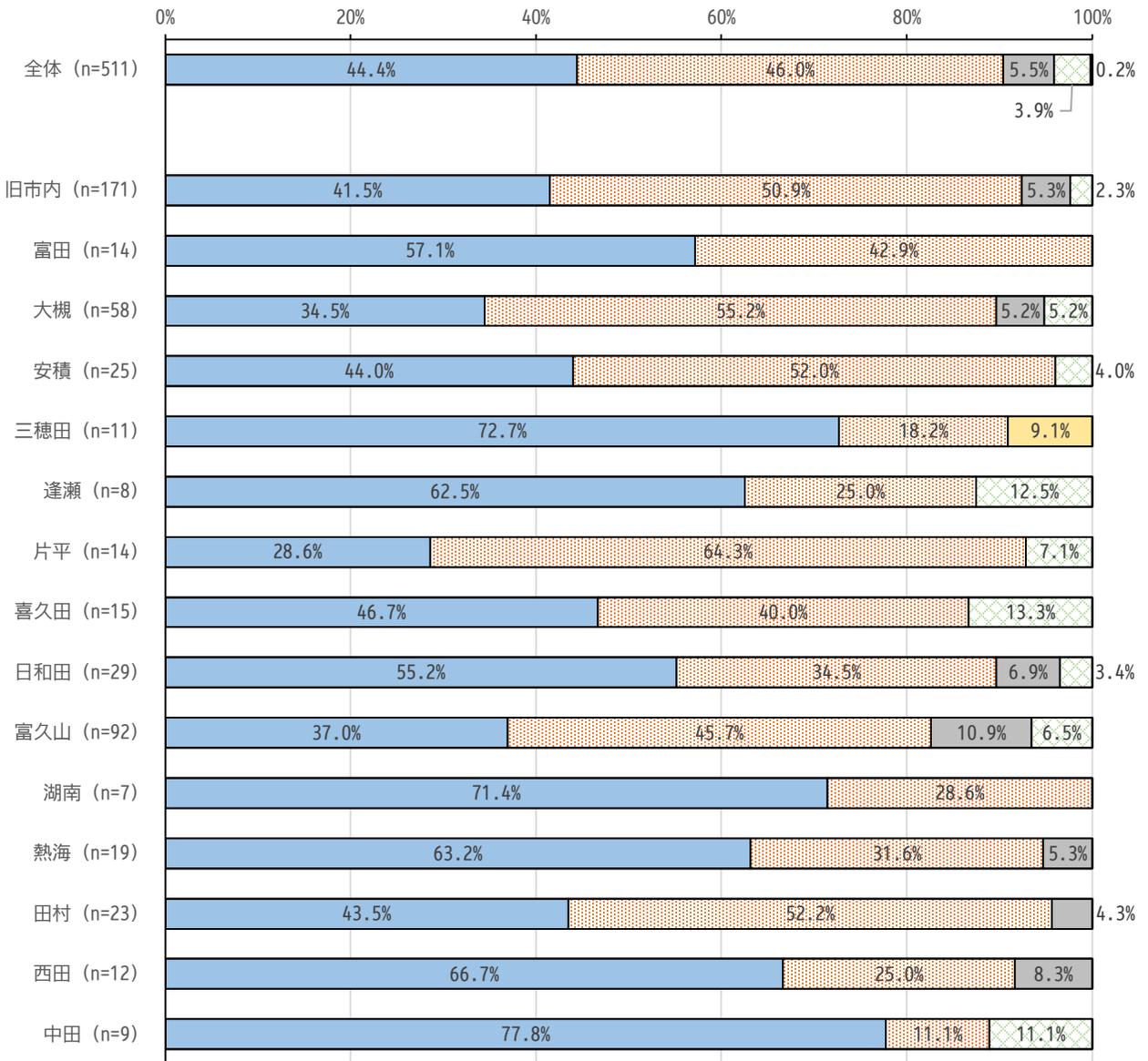


問5 少子高齢化・人口減少をどう受け止めていますか？

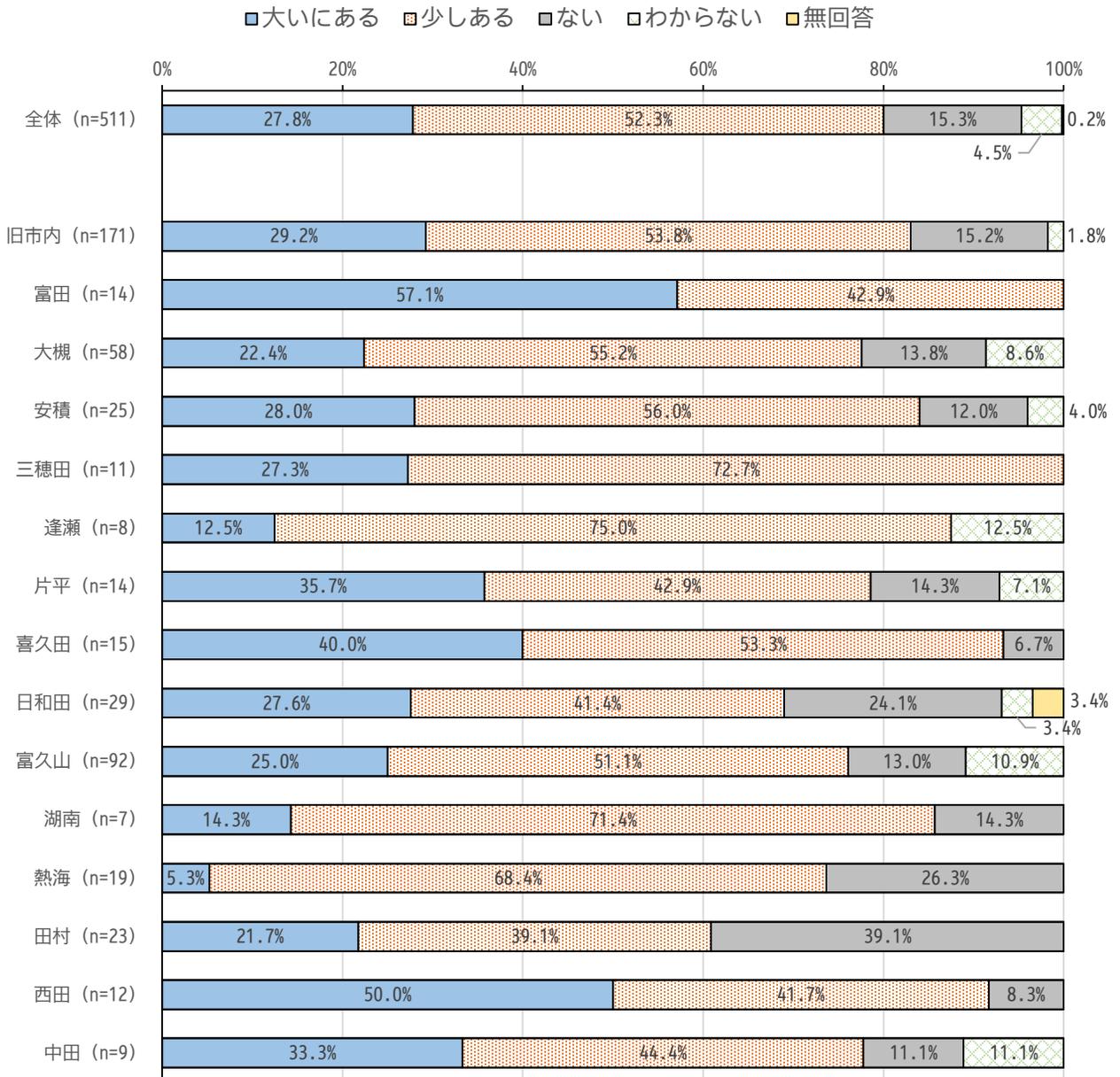


問6 少子高齢化・人口減少の影響を受けていますか？

とても影響を受けている
 少し影響を受けている
 影響は受けていない
 わからない
 無回答

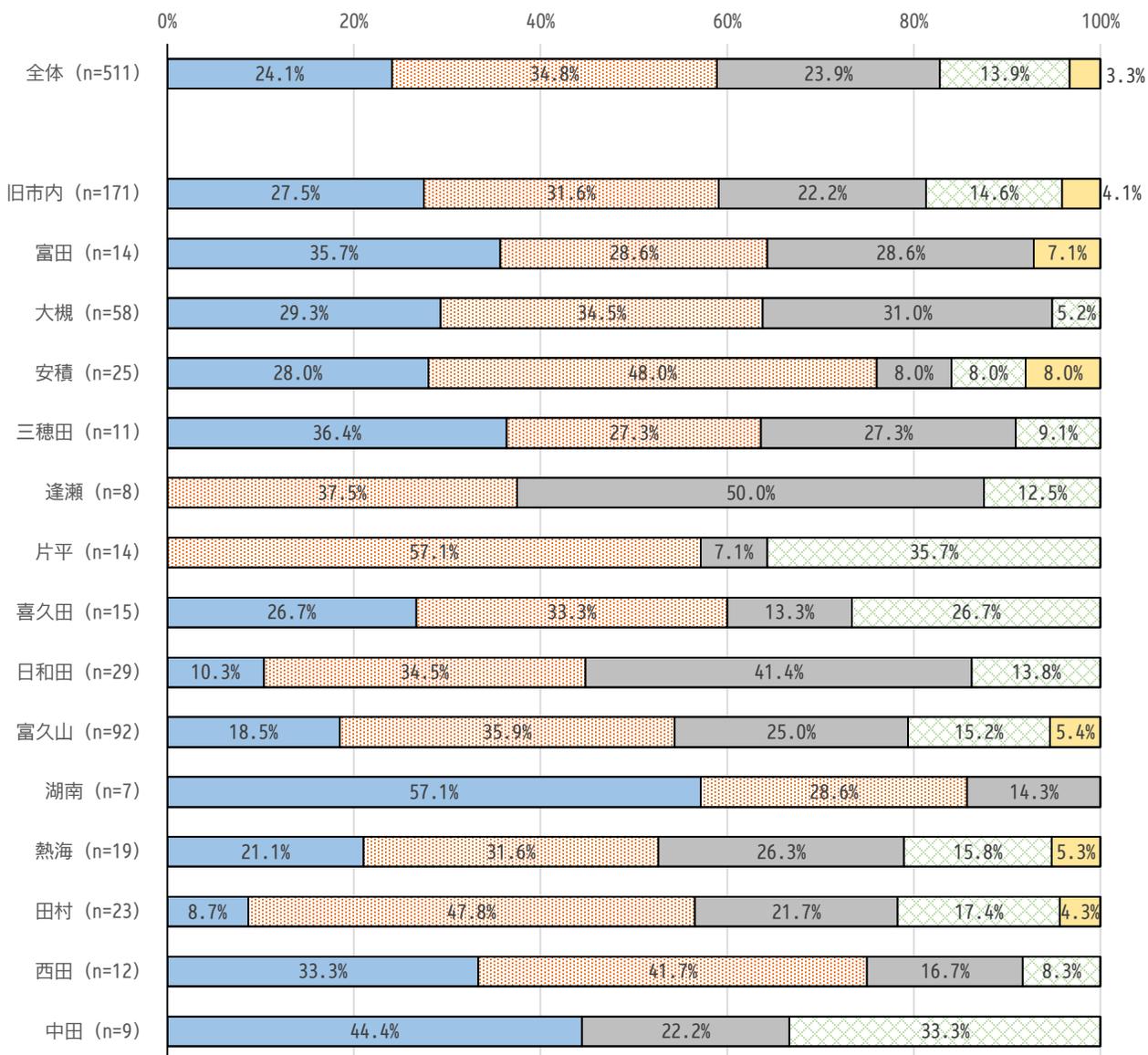


問9 コロナ前と比べて、活動に変化はありましたか？



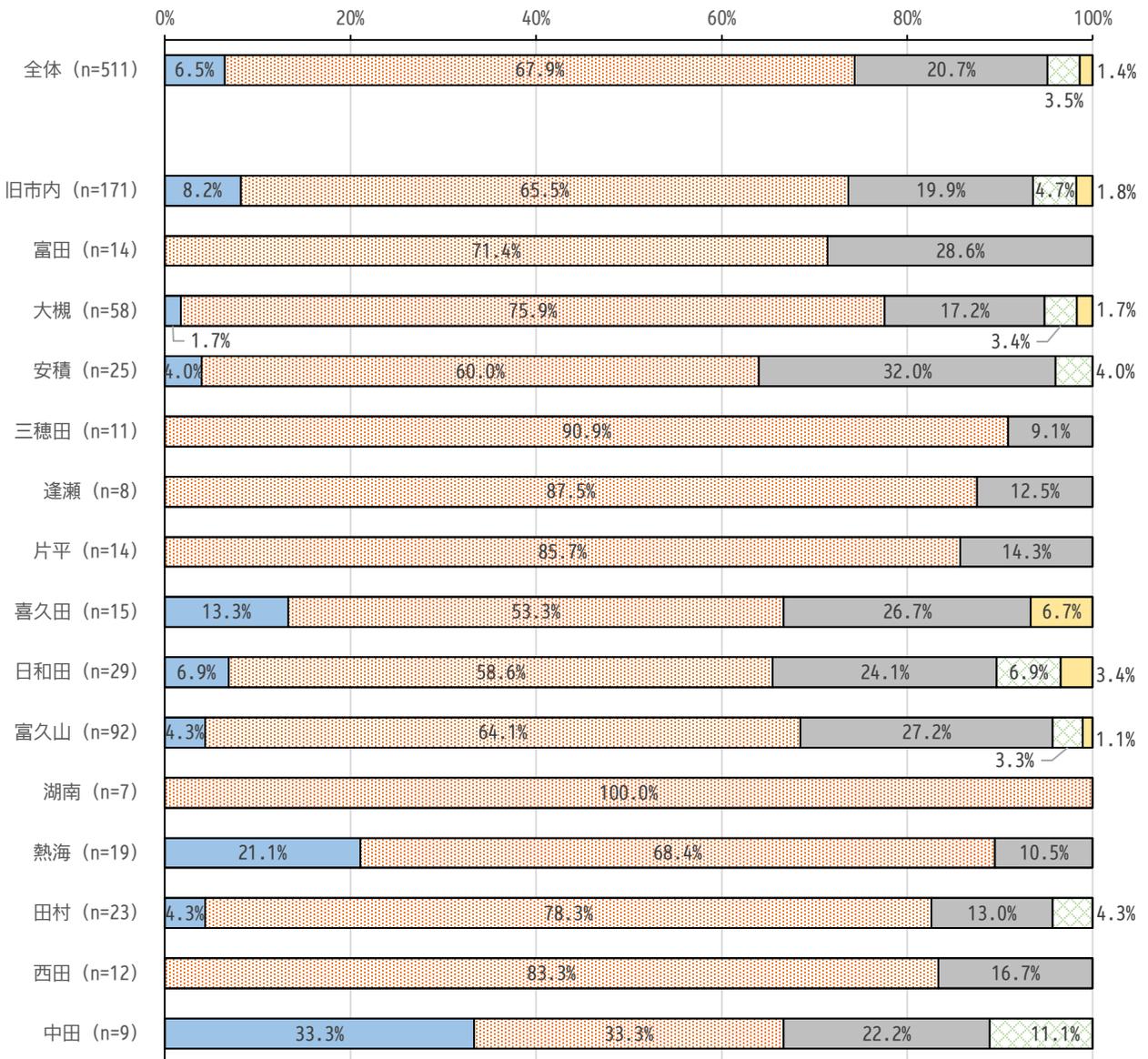
問11 ICTを活用している、または活用したいと思いますか？

- 活用している
- 活用していないが、今後活用したいと思う
- 活用していないし、今後も活用したいと思わない
- わからない
- 無回答



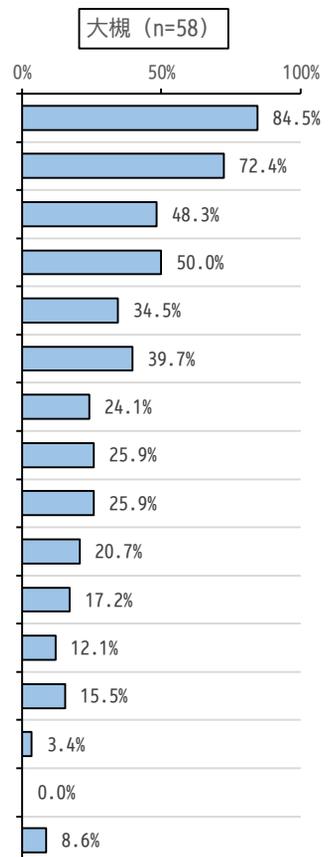
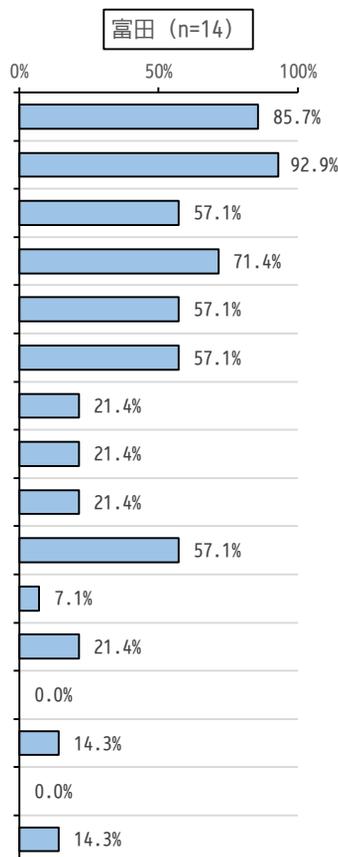
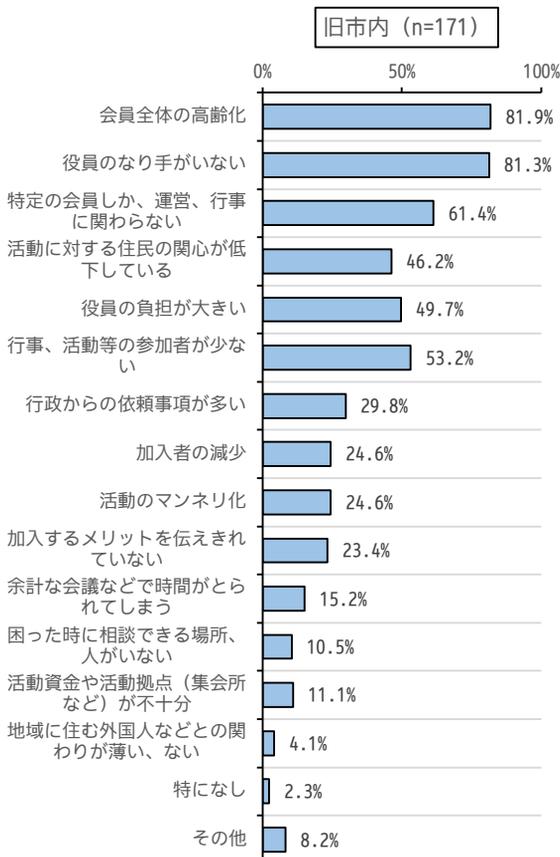
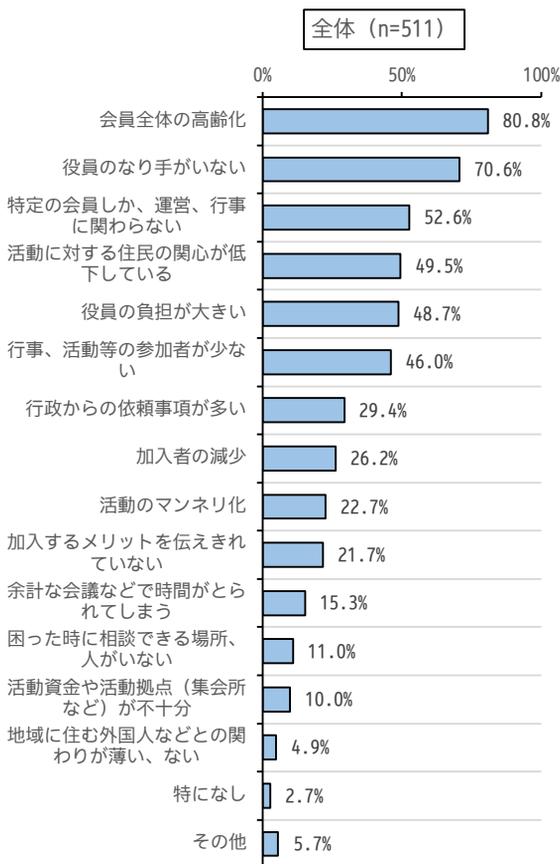
問15 (問14の) 町内会に加入する意義のための活動はできていますか？

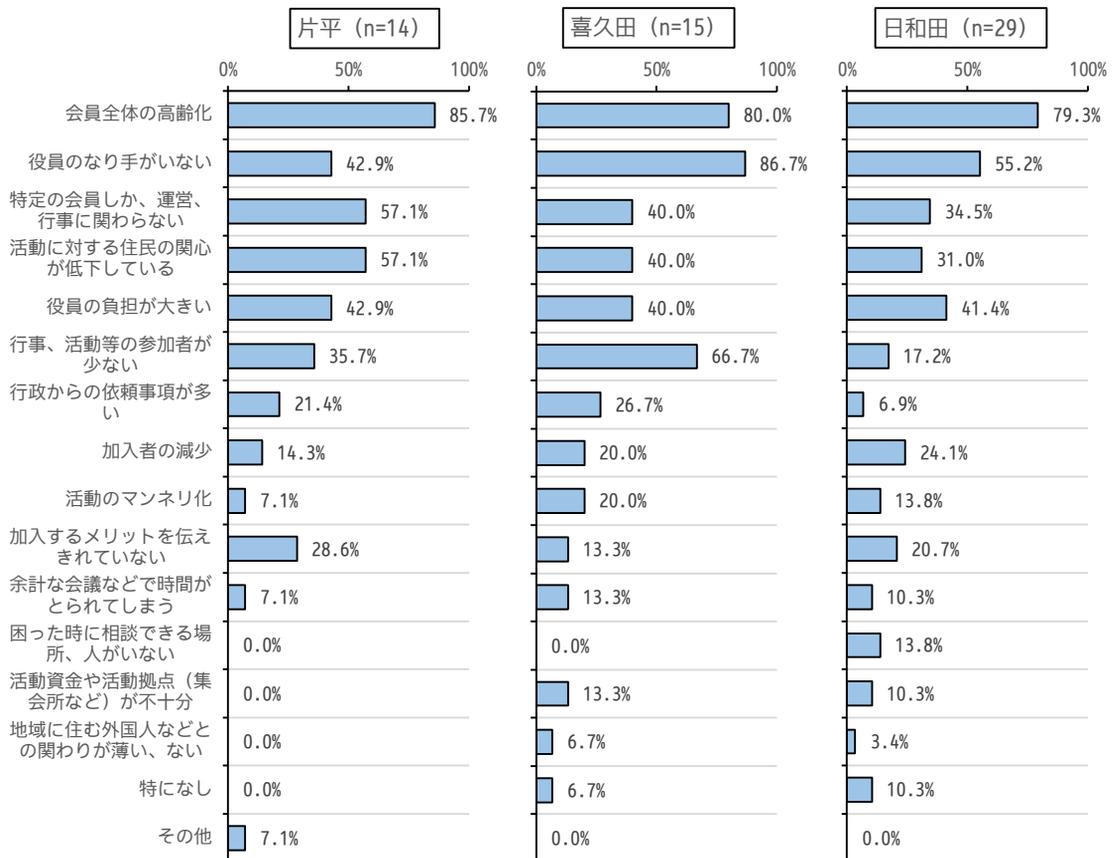
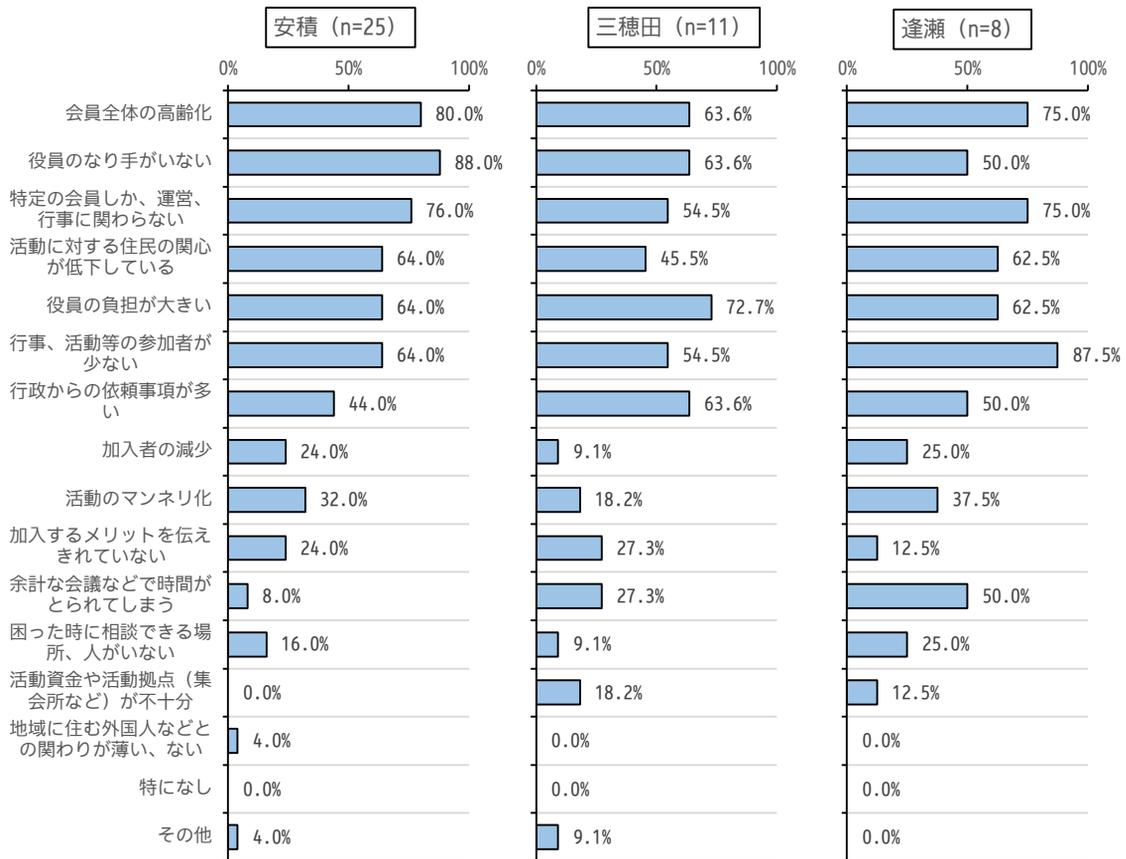
■十分できている ■まあまあできている ■あまりできていない □できていない ■無回答

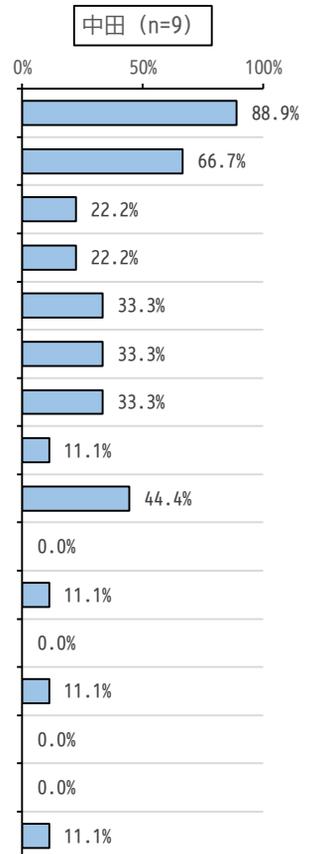
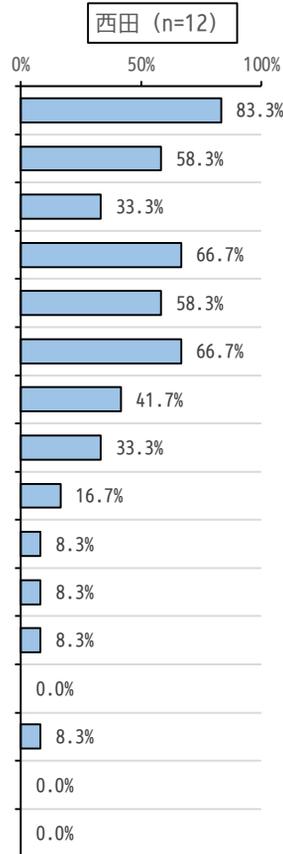
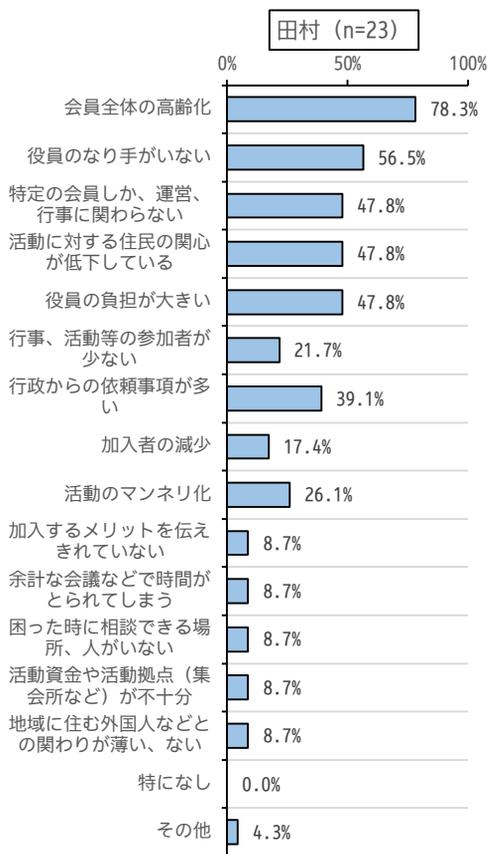
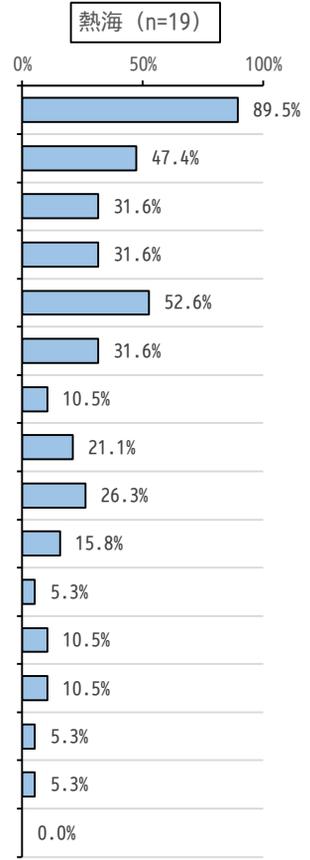
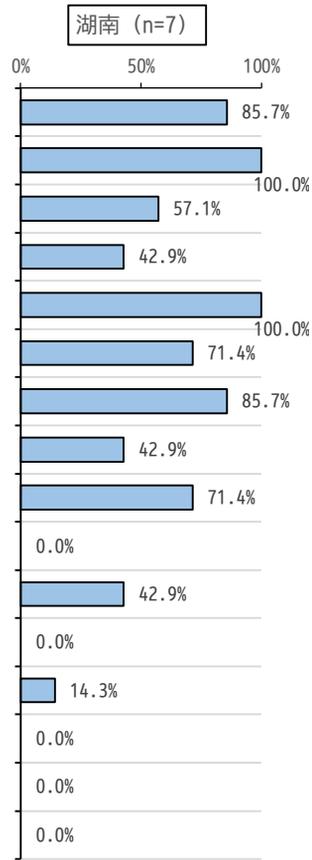
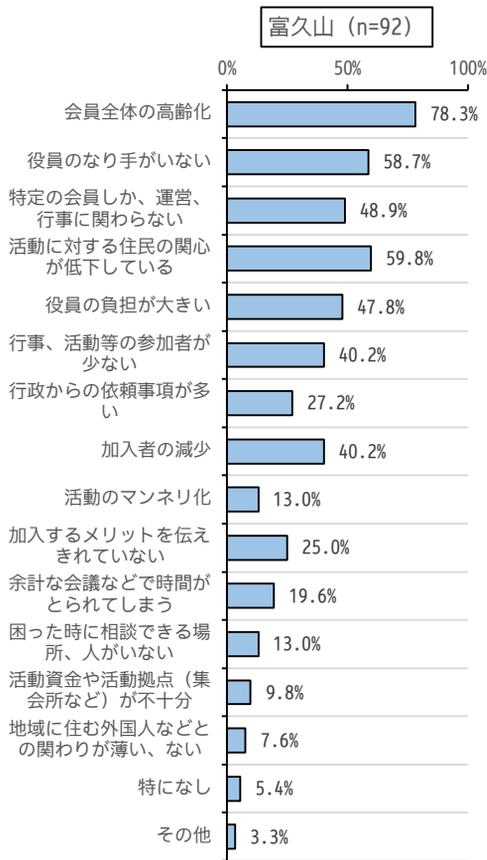


問17 活動するうえでの課題・悩みは何ですか？（複数選択可）

※無回答を除く

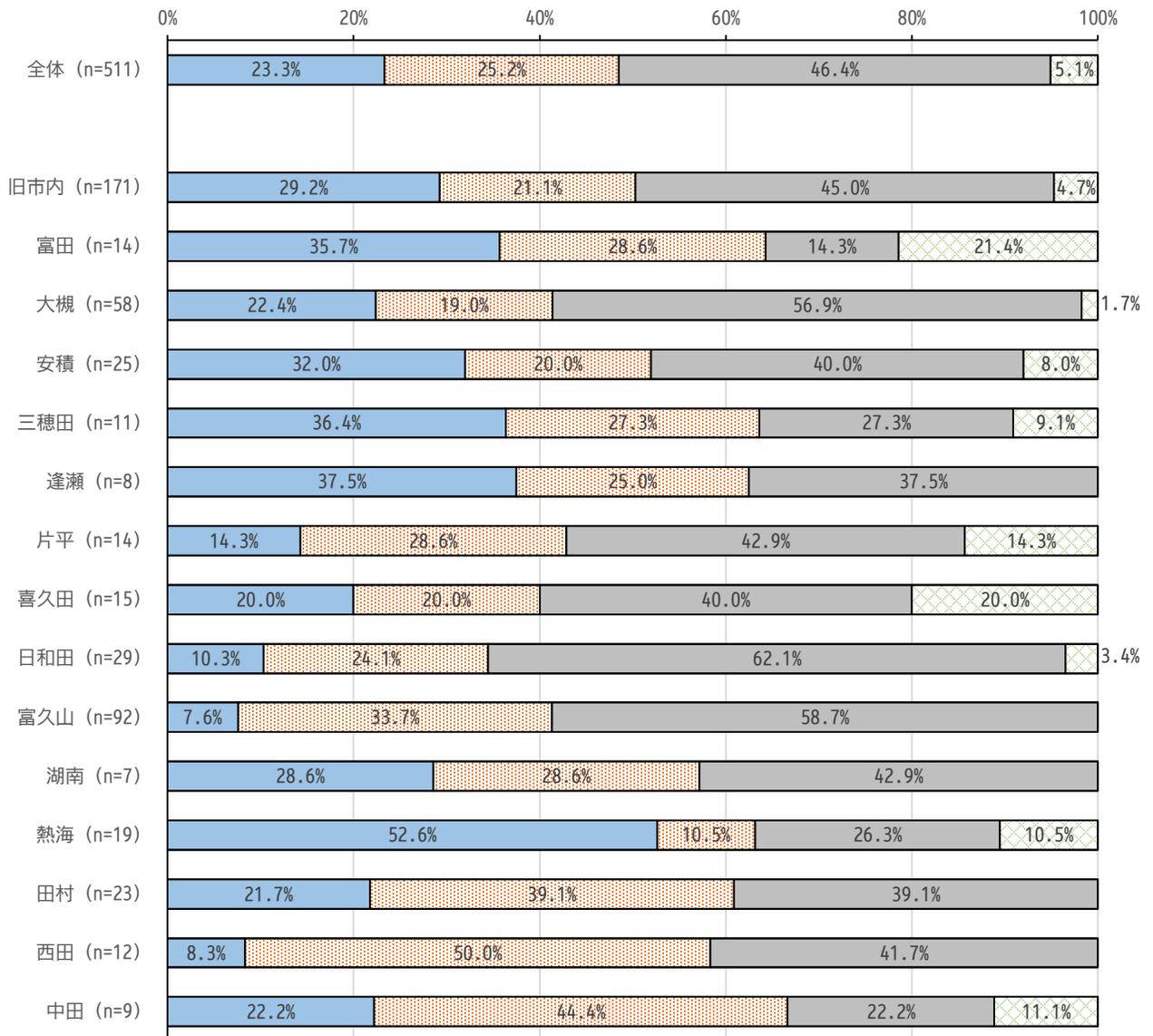




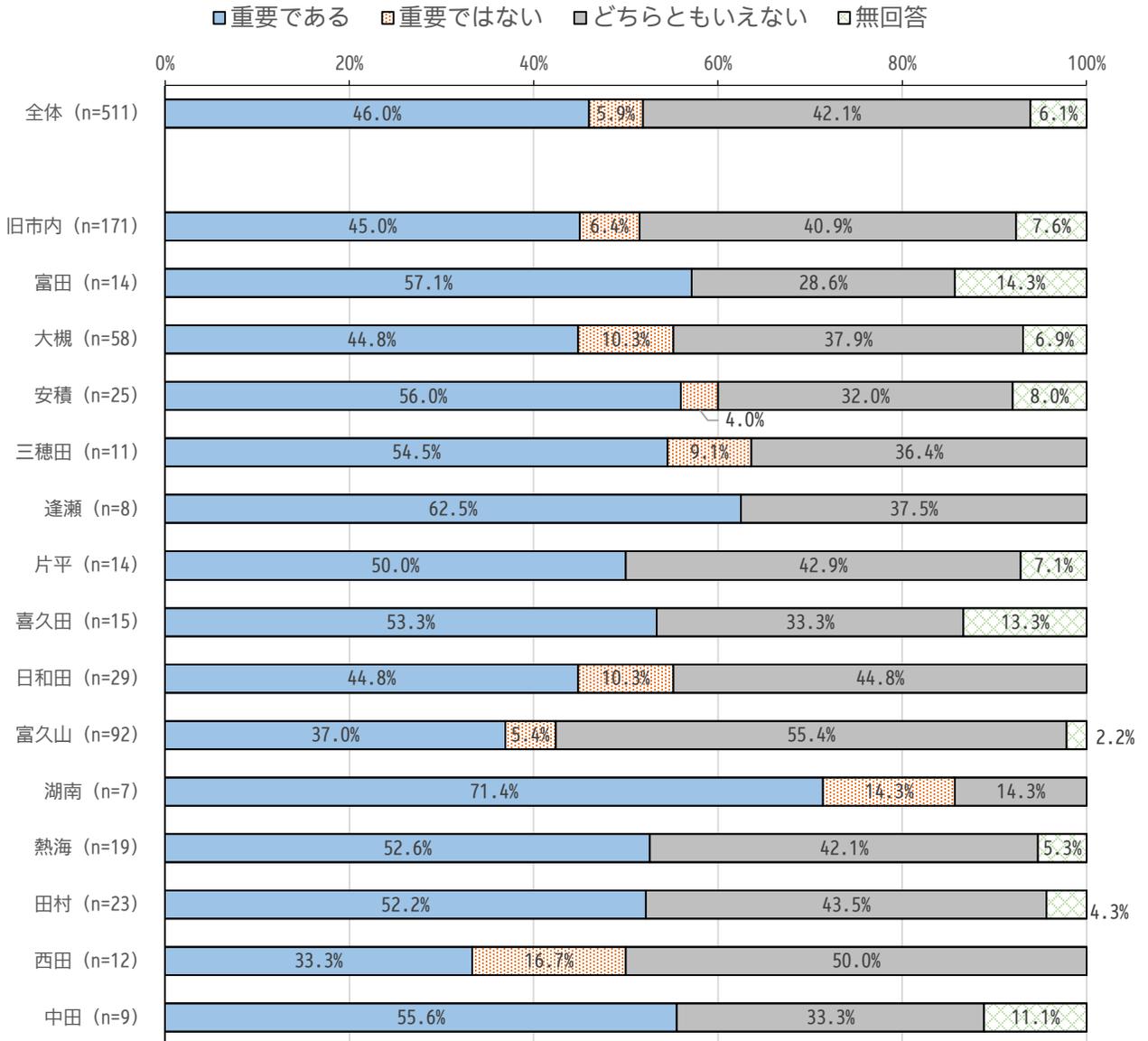


問19 他の団体や行政（市）と交流したり協働で活動したりしたことはありますか？

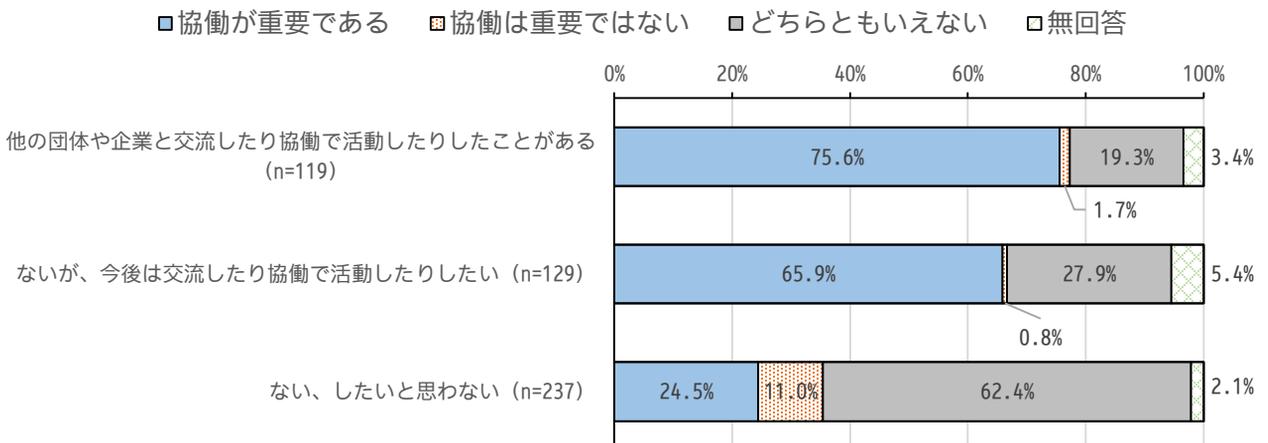
ある
 ないが、今後は交流したり協働で活動したりしたい
 ない、したいと思わない
 無回答



問23 今後のまちづくりにおいて「協働」が重要だと思いますか？



【問19 (他の団体や企業、行政 (市) と交流したり協働で活動したりしたことはあるか) とのクロス集計】



問24 協働のまちづくりの推進のため、行政が取り組むべきことは何ですか？(複数選択可)
※無回答を除く

